

目 次

こんにちは 銚田町企画課	1
今月の主な動き	2
統計の窓 センチメンタル・ジャーニー	4
しっかり統計 くつきり未来図	6
平成8年茨城県県民生活地域調査の概要	8
調査から 平成8年度学校基本調査結果速報	10
主要経済指標	18
人口	
1. 世帯, 人口および人口移動	20
2. 市町村別人口と世帯	20
労働	
3. 産業別賃金指数(現金給与総額)	22
4. 産業別雇用指数	22
5. 産業別労働時間指数(総実労働時間)	23
6. 職業紹介状況	23
農業	
7. 農産物の平均販売価格	24
鉱工業・エネルギー	
8. 鉱工業指数(季節調整済指数)	25
9. 産業別電力消費量	28
10. 石油製品販売量	28
金融・経済	
11. 金融機関別実質預金・貸出残高	29
12. 県内金融経済	30
13. 企業倒産状況	30
家計・物価	
14. 家計主要指数(水戸市・全国)	31
15. 1ヵ月1世帯当たりの実収入および実支出 (水戸市, 勤労者世帯)	32
16. 消費者物価指数(水戸市)	33
17. 卸売物価指数(全国)	34
福祉・生活	
18. 生活保護	34
19. 消費生活相談	35
20. レジャー状況	35
建築	
21. 建築主別建築着工	36
22. 着工新設住宅(利用関係別)	36
その他	
23. 交通事故発生件数	37
24. 自動車保険請求相談	37
25. 刑法犯罪発生件数	38
26. 火災発生件数	38
新着資料案内	39
統計ニュース	40
トピックス 9月1日から「東町」です	41

利用上の注意

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1. 統計表の数値は原則として単位未満は四捨五入 | 2. 「年」は暦年, 「年度」は4月から翌年の3月まで |
| 3. 記号 | |
| — 零または該当数字のないもの | r 訂正数字 |
| 0 該当数字が掲載単位未満のもの | △ 減少または出超 |
| … 不詳のもの | x 秘密保持のため掲載をひかえたもの |
| □ 暫定数字 | |



鹿島郡
ほこ たい まち
銚 田 町

面積：106.47km²
(平成7年10月1日現在)

人口：28,644人
男：14,141人
女：14,503人
世帯数：7,525世帯
(平成8年8月1日現在)

町の花
ツバキ
町の木
サルビア
町の鳥
ハト



銚田町は首都80km圏内、新東京国際空港40km圏内の県南東部に位置し、海岸部が狭く内陸部が奥行き深い形状となった静かな町です。

町の東部には銚田川、西部には巴川が流れ、両河川は北浦に注ぎます。この流域には広い水田や湿地帯が形成され、さらに流域を挟むように台地が開けています。この台地の中南部には住宅や商業地が集積し、市街地となっています。

町の基幹産業は農業で、メロン、いちご、根みつばは県の銘柄産地の指定を受けています。また、養豚をはじめとする畜産業も盛んです。

無量寿寺は親鸞上人に縁の深い仏閣です。同寺に保存されている『紙本着色拾遺古徳伝絵』は国の重要文化財になっています。

大竹海岸は夏になると海水浴でにぎわいます。今年から始まったマリン・フェスティバルでは様々なマリンスポーツのほか、『ジャパン・ライフセービング・グランプリ』として人命救助を競います。海の楽しさと安全性とを日本中に発信するイベントとして期待されています。

《銚田町企画課》

課長 星山文年
課長補佐 川又利彦
係長 平沼勉
主査 斉藤しつ子



無量寿寺にて
左 川又課長補佐
中 平沼係長
右 斉藤主査

— 銚田町のよいところは。

星山：銚田の町民性は「情熱的」ということばがぴったりです。8月のお祭り（銚宮神社祭礼）は最高の盛り上がりを見せます。

また、郷土意識が強く、みんな家族をととても大切にしています。

— 皆さんの趣味は。

川又：写真。北浦、霞ヶ浦の水辺で野鳥を撮影します。個展も2回開きました。

平沼：映画鑑賞、読書。裕次郎のファンなので、石原慎太郎の『弟』は感動しました。

斉藤：手芸。できあがったものを友人に差し上げて喜んでもらったときは私もうれしくなります。

— 自分を動物にたとえると。

斉藤：働きバチ。時間を有効に使いたいのので、いつも何かをしていないと落ち着きません。

平沼：カメ。何事ものんびりしています。でも最後はウサギに勝つんですよ。

川又：牛。ゆっくりと一步一步着実に前進します。

— 今後やってみたいことは。

川又：インターネット。いろいろな情報を引き出してみたいと思います。

斉藤：友人と海外旅行を計画しています。機会をみつけて国内旅行も考えています。

平沼：中国の万里の長城を歩くのが夢です。

— カラオケのオハコは。

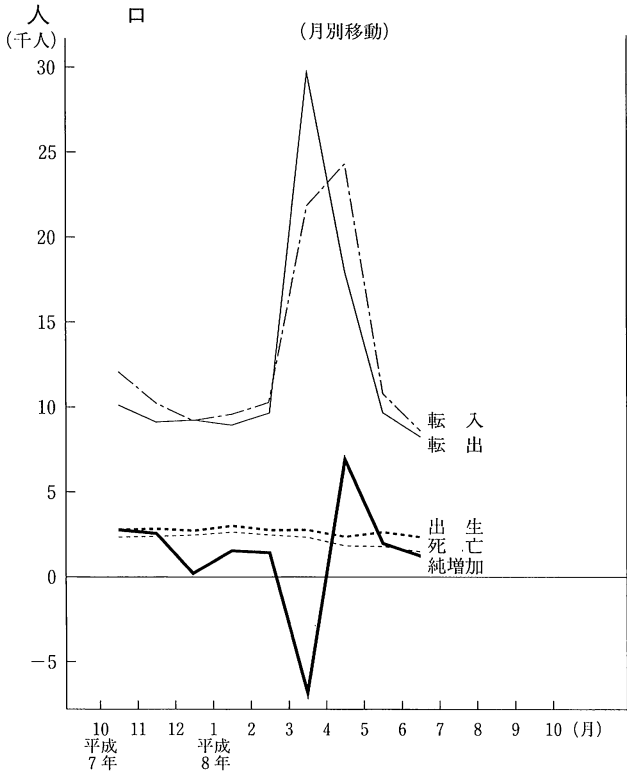
平沼：裕次郎の「北の旅人」「ブランデーグラス」。

斉藤：芹洋子の「四季の歌」。

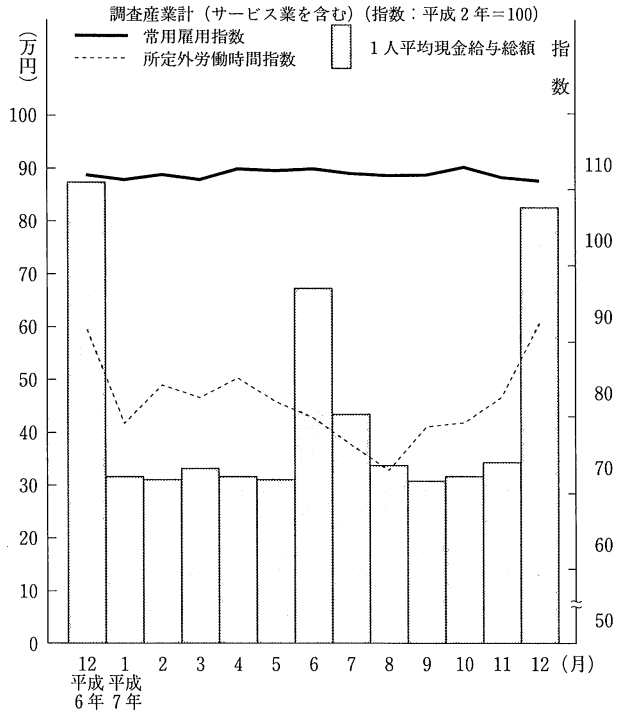
川又：美川憲一の「新潟ブルース」。

● 今月の主な動き

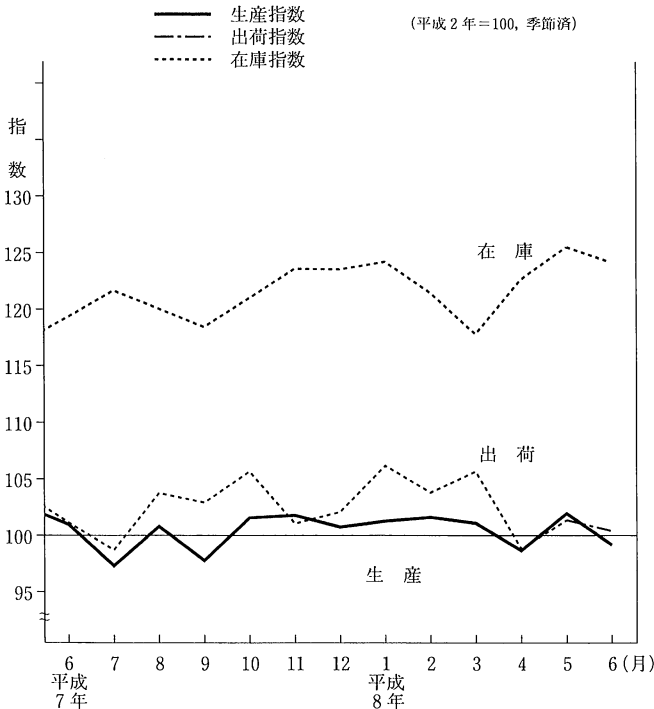
今月の主な動き



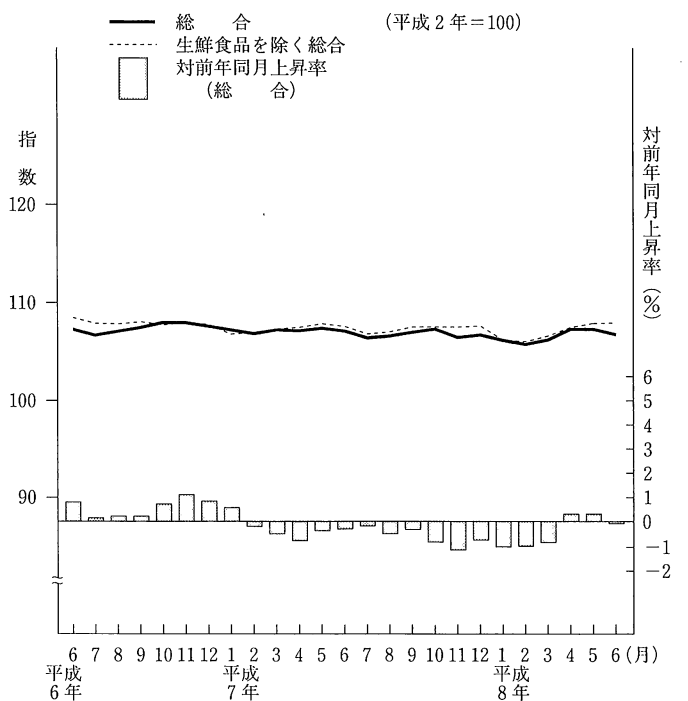
賃金・労働時間・雇用



鉱工業指数 (生産・出荷・在庫)



消費者物価指数



主な動きのあらまし……………企画部統計課

■人口（7月1日）

本県の人口は、6月中に1,217人増加し、7月1日現在で、2,964,462人（男1,480,906人、女1,483,556人）となった。

内訳は、自然動態で、861人（出生2,334人、死亡1,473人）増加し、社会動態で、356人（転入8,591人、転出8,235人）増加した。前年同月と比べると2,790人（0.1%）の増加で

ある。

市町村別では、増加が14市35町村、減少が6市26町村、増減なしが4町村である。

世帯数についても6月中に1,072世帯増加し、935,525世帯となった。

■賃金・労働時間・雇用（12月）

1. 平均賃金の推移

12月の現金給与総額は、調査産業計で821,860円、対前年同月比5.7%減、このうち、きままって支給する給与は305,132円、対前年同月比もちあいであった。また、このうち、所定内給与は275,232円、対前年同月比0.3%減であり、超過労働給与は29,900円、対前年同月比3.3%増であった。

なお、物価上昇分を差し引いた実質賃金は、対前年同月比4.5%減であった。

※この地方調査の結果は事業所規模30人以上です。なお、事業所規模5人以上の結果についての問合せにも応じます。平成8年1月分の速報値は、平成8年抽出替えに伴うギャップを修正した後、公表の予定です。

2. 労働時間

12月の総実労働時間は、調査産業計で165.3時間、対前年同月比0.5%増であった。このうち、所定内労働時間は149.4時間、対前年同月比0.5%増、所定外労働時間は、15.9時間、対前年同月比もちあいであった。

3. 雇用の動き

12月の雇用の動きを常用雇用指数によってみると、対前年同月比1.2%減であった。

■鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉（6月）

本県における平成8年6月の“鉱工業指数”（平成2年=100）は、季節調整済指数で、生産が98.8、出荷が100.5、在庫が123.2で、前月比は、生産が3.2%の低下、出荷が1.1%の低下、在庫が1.8%の低下であった。前年同月比（原指数）は、生産が2.0%の低下、出荷が0.3%の低下、在庫が3.5%の上昇であった。

業種別に前月比をみると、生産では、一般機械工業、輸送機械工業、電気機械工業等が上昇し、石油・石炭製品工業、化学工業、繊維工業等が低下した。出荷では、一般機械工業、輸送機械工業、プラスチック製品工業等が上昇し、

化学工業、石油・石炭製品工業、鉱業等が低下した。在庫では、電気機械工業、輸送機械工業、プラスチック製品工業等が上昇し、石油・石炭製品工業、化学工業、食料品・たばこ工業等が低下した。

財別にみると、生産では、耐久消費財、資本財等が上昇し、その他用生産財、鉱工業用生産財等が低下した。出荷では、資本財が上昇し、その他用生産財、鉱工業用生産財等が低下した。在庫では、耐久消費財、建設財が上昇し、その他用生産財、非耐久消費財等が低下した。

■消費者物価指数（6月）

平成8年6月の茨城県消費者物価指数（県平均）は、総合で107.1（平成2年=100）となり、前月比0.5%の下落、前年同月比0.1%の下落となった。

今月の上がった主な項目……他の光熱2.3%、シャツ・下着1.9%

今月の下がった主な項目……果物10.6%、魚介類4.4%、野菜・海草4.1%

生鮮食品を除く総合は107.8となり、前月比0.1%の下落、前年同月比0.1%の上昇であった。

■費目別指数

（平成2年=100）

区 分	指数	上昇率（%）		区 分	指数	上昇率（%）	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総 合	107.1	△0.5	△0.1	保 健 医 療	104.2	△0.1	1.3
食 料	103.9	△1.4	△1.1	交 通 通 信	99.1	△0.1	0.2
住 居	118.6	△0.3	1.6	教 育	120.2	0.0	2.9
光熱・水道	101.5	0.1	△0.9	教 養 娯 楽	108.4	△0.5	0.0
家具・家事用品	94.5	0.2	△2.6	諸 雑 費	104.7	△0.3	△0.5
被服及び履物	113.4	0.1	△1.2	生鮮食品を除く総合	107.8	△0.1	0.1

センチメンタル・ジャーニー

「 昨年夏に、OECDの統計会議に出席するためパリを訪れる機会がありました。前に来たのが1986年ですから9年振りになります。パリの町並みは全くと言ってよいほど変わっておらず、前に訪問したときの思い出が、つい昨日のことに思い出されました。会議の前日が祝日だったので、この機会を利用して、行くあても目的もなくただただ思い出に浸るセンチメンタル・ジャーニーを断行することにしました——。

その日は朝から、曇り空、アルプス以北のヨーロッパの夏に特有のどんよりした空模様で気温も低く、観光と言う気分にはいま一つという天気でした。7時に朝食を取りました。クロワッサンとフランスパン、それに甘いパステリーのパン3つとコーヒー、ミルクの他にオレンジジュースが付いてきました。パリで泊まったときは、何時もパンとカフェオーレと相場が決まっていたので、ジュースのオレンジ色がやけに新鮮に感じました。泊まったホテルに相応しい小さな食堂に入って中庭に向かった席に腰を掛けたとき、先に別のテーブルに着いて食事をしていた男女2人ずつのフランス人の中年グループからにこやかに挨拶されました。「ボンジュール」こちらは笑って挨拶を返すだけです。それでも旅先初日の朝に相応しい爽やかな気分になりました。ほんの些細な事でもありがたいものです。

8時すぎに天候を気にしながらホテルを出ました。ホテルはブローニュの森の南東に隣接するパッシー地区と言う高級住宅街にあります。近くからということで、先ずエッフェル塔の見えるシャ

イヨー宮まで歩くことにしました。車道も歩道も石畳の道を歩いていくと、到るところで両者の段差のところを水が勢い良く流れていくのが見られました。まるであちこちで水道管が破裂しているようです。後で聞いたことですが、掃除の人がここにゴミを集め、それを水の勢いで下水に流し込むのだそうです。パリでは飲み水にはお金を払っても、水に不自由はないようです。

セーヌ川の対岸からエッフェル塔の写真を撮っていると、スロバキアから来たという青年に写真を頼まれました。世間話と言うわけには行きませんが、互いに日本とスロバキアの話やパリに来た目的など、暫く雑談話をして別れてから、天気が持ちそうなので、セーヌ川沿いにルーブルまで歩くことにしました。アンバリード橋やアレクサンドル3世橋などセーヌに架かる橋を過ぎながら、前回来たときには、この辺りを遊覧船で上り下りしたのを思い出しました。

パリの中心部は案外狭いもので、9時半前にはルーブルに着きました。話には聞いていましたが、中庭にあるガラスで出来たピラミッドの入り口から入るのは初めてでした。相変わらず混んでいて、入場券を買うのに5～10分程並びました。ピラミッドが出来る以前の方が入口辺りは雑然としていましたが、こんなには並ばなかったと思います。83年頃初めてパリに来たときにルーブルの入口でアラブ系の顔をした子供たちに取り巻かれ、旅券を取られそうになった事があり、当時の様子を覚えているのです。

中に入ると先ず、私が御三家と名付けたモナ・

総務庁統計局統計基準部

国際統計課長 渡辺 秀一

リサ、ミロのヴィーナス、サモトラケのニケに久しぶりの再会を果たしてから、駆け足で全館を見て回りました。エジプトのコーナーを見たのは今回初めてでした。ロンドンの大英博物館程大掛かりなものではありませんでした。

昼になって腹も空いてきたので、ノートルダム寺院を素通りしてセーヌ川を渡り、賑やかなカフェが建ち並ぶサンジェルマンの境界に出ました。飛び込んだ店の人の勧めで、ライ麦の香りの強いかなり固いフランスパンに、牛肉と野菜を二重に挟んだサンドイッチを試してみました。ソースはバジリコ入りの特製ソースだそうです。味にくせがあり、かなり歯応えがありましたが、飲み物に大好物のルートビアがあったので、これ以上文句はありません。

食事を終え、サンジェルマン境界の小路を散策しているとわか雨に会い、パリでも古さでは一、二を誇るサンジェルマン教会でしばしば雨宿り。時間も勿論ないので、地下鉄（パリではメトロと言います。）でオペラ座へ行ってみることにしました。地上へ出ると雨もあがったので、有名店の並ぶサントノレ通りを歩いてエリゼ宮の方へ行くことにしました。休日のため全ての店がシャッターを下ろしていました。途中、横道にそれたヴァンドーム広場で面白いものに出会いました。あのシュール・レアリズムの巨匠サルバドール・ダリの幻想的な作品に出てくるぐんにやり曲がった時計や、引き出しの付いたミロのヴィーナス、それにキリンのように足の長い象などがオブジェとなって広場のあちこちを飾っていました。余りに面白

いので何枚か写真に撮り、暫しの間、異次元空間の体験に浸りました。

サントノレ通りへ戻り更に行くのとパトカーが道端に止まっているのが見え、大統領公邸であるエリゼ宮に近づいているのがわかりました。何の変哲もない町中にあり、向かいの官庁の建物も警備の警官さえいなければ通り過ぎてしまいそうです。この日のエリゼ宮は人の出入りもなく静かでした。

少し先に行ったところを左に折れてシャンゼリゼに出ました。地下に大きな水時計のある建物が目についたので、立ち寄ったついでに中のスタンド・カフェで疲れた足を休めることにしました。実はこの店にも前に入った事があります。あんばんで有名な店ですが、残念ながら今回は売り切れではありませんでした。

凱旋門に向かう途中、横道から面白いものが出てきました。洒落た形をした清掃車なのですが、先端に象の鼻のように掃除機が付いていて路上の紙屑等を吸い込んでいくのです。運転していたのは若い女性でした。凱旋門からメトロに乗ってパッシーに行き、ホテルへ戻りました。

パリは、相変わらずファッショナブルな街です。女性の服装がファッションショーに出てくるように色鮮やかなのが目立つほか、今回は特に、男性で、半ズボンに背広スーツの人がビジネス鞆を下げて歩いているのには強いインパクトを受けました。

しっかり統計 くつきり未来図

—平成8年度「統計の日」ポスターの標語が決定—

統計思想の一層の普及啓蒙を図り、統計に対する国民の関心と理解を深めるため、国は10月18日を統計の日と定めています。

統計の日は、日本で最初の近代的統計である「府県物産表」に関する太政官布告が公布された明治3年9月24日(太陰暦)を現在の太陽暦に換算して、10月18日としたものです。

(昭和48年7月3日閣議了解)

総務庁統計局では、「統計の日」のポスターに使用する標語について、統計局・統計センターの職員のほか、各省庁、都道府県及び市町村の統計担

当職員並びに統計調査員から毎年募集しており、本年は全国から2,507点の作品が集まりました。(内訳は、国が123点、都道府県が603点、市町村が323点、統計調査員が1,458点でした。)

6月25日に開かれた調査委員会で入選作品7点(特選1点、佳作6点)が決定されました。

なお、この標語は「統計の日」のポスターに使用されるほか、各種印刷物に使用され、統計の啓蒙活動に一役買うこととなります。

来年も更にすばらしい標語が集まることを期待するとともに、より一層統計に対する関心、理解を深め、統計の有効利用を促進していきたいものです。

特選

「しっかり統計

くつきり未来図」

愛知県春日井市統計調査員

菱田 峯子



統計調査にご協力ください

10月18日は**統計の日**

総務庁

平成8年度「統計の日」ポスター

佳作 (五十音順)

「ありがとう あなたの協力 大きな統計」	千葉県松戸市統計調査員	鈴木 愛子
「あるといいね こんなデータ あんなデータ」	総務庁統計局統計基準部	照井 道郎
「エッ? ヤッパリ! 勤ではなくて 統計で」	埼玉県浦和市統計調査員	板橋 成
「正しい統計 確かな未来」	群馬県安中土木事務所	斎藤 憲生
	東京都足立区統計調査員	尾花 妙子
	東京都国立市統計調査員	佐藤 恵
	岐阜県恵那市統計調査員	阿部由起江
「統計の 小さな協力 大きな力」	山梨県甲府市統計調査員	名取 和江
「統計でみる 知る 調べる 社会の動き」	広島県世羅町企画課	釣井 勇壮

'97県民手帳

平成
9年版

かくれたベストセラー県民必携の生活手帳

申込受付中

■ポケット版
(大きさ8cm×12.5cm鉛筆付)
ねだん(1冊) **350**円(消費税込)

■大型版
(大きさ9cm×14.5cm)
ねだん(1冊) **470**円(消費税込)

編集・発行／茨城県統計協会
TEL 029-221-5505 FAX 029-228-0961



●差込式住所録付き

平成8年茨城県県民生活地域調査の概要

1 調査の目的

県民の社会生活の実態及び意識並びにその地域差を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を提供することを目的とします。

2 調査の根拠

茨城県統計調査条例（昭和36年茨城県条例第16号）に基づいて定められた茨城県県民生活地域調査規則（平成3年茨城県規則第55号）により実施します。

3 調査の期日

平成8年11月1日現在によって行います。

4 調査の対象

本調査は、調査日において、県内に居住する全世帯とその世帯員を対象にしています。

しかし、全世帯とその世帯員を対象に調査を実施するには、経費と時間が膨大にかかるため、県内に居住する全世帯から無作為抽出により対象世帯6,500世帯及びその世帯員を調査対象として実施します。

なお、1調査単位区は50世帯とし、次の方法により130調査区の抽出及び調査世帯の抽出を行います。

1) 市町村毎の調査区数の抽出

茨城県長期総合計画（平成7年策定）による5つの地域区分（県北・県央・鹿行・県南・県西

及び10の広域市町村圏（県北・大宮大子・水戸・鹿行・土浦石岡・稲敷・筑南・常総・筑西・茨城西南）に、それぞれ130調査区を均等に割り振り（5地域にあつては26ずつ、10の広域市町村圏にあつては13ずつ）、次いで各地域内市町村の平成7年国勢調査の調査区数に応じその26及び13の調査区を各市町村に割り振り、最後にこの2つの方法で得られた各市町村毎の数値を平均して調整しました。

結果として、65市町村が該当することになりました。

(2) 市町村毎の調査単位区の抽出

上記（1）により抽出された市町村毎の調査区の数に応じ、平成7年国勢調査の調査区（県計17,198の一般調査区）から無作為抽出した1調査区と、これに隣接する1調査区の2つを合わせて1調査単位区としました。

(3) 調査世帯の抽出

調査単位区内の世帯名簿を作成のうえ、県の指定する方法で世帯名簿から無作為抽出し、50世帯を決定します。

5 調査事項

調査票は、世帯票及び個人票の2種類とし、それぞれ次の事項としました。

(1) 世帯票

ア 住居の状況

イ 保健

ウ 飲料水

エ 耐久消費財の保有数量

オ 世帯の年間収入・所得

(2) 個人票

ア 世帯主との続柄

イ 性別

ウ 年齢

エ 配偶者の状況

オ 就業状況

カ 医療保険の加入状況

キ 入院状況

ク 通院状況

ケ 健康診査の受診状況

コ スポーツ施設の利用状況

サ 学習機会等

シ 図書館の利用状況

ス こづかいの額

6 調査経路

県—調査員—調査世帯

なお、原則として、1調査区を1人の調査員が担当します。

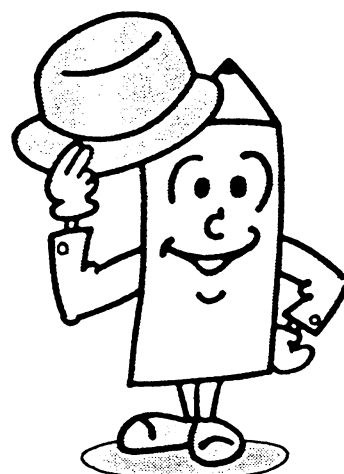
7 調査方法

調査員が世帯を訪問して調査票を配布し、世帯において記入した調査票を取り集める方法で実施します。

8 結果の公表

調査の結果は、平成9年9月頃、刊行物の発行により公表します。

(統計課・消費生活グループ)



平成8年度学校基本調査結果速報

— 児童生徒数の減少続く —

はじめに

この速報は、文部省が昭和23年以降毎年実施している、学校基本調査（指定統計第13号）の平成8年度における本県の集計結果の一部を収録したものです。

集計結果の詳細については、後日「平成8年度茨城の学校統計（学校基本調査結果報告書）」で公表する予定です。

なお、今回ここに登載した数値は、いずれも概数であり、後日文部省で公表する数値が確定数となります。

また、国立の学校については、文部省において直接調査を実施しているため、ここに登載した数値は、公私立の学校についての集計結果となっております。

調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、学校に関する基本的事項を調査

し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

2. 調査の範囲

- ・小学校、中学校、高等学校、盲学校・聾学校・養護学校、幼稚園
- ・専修学校、各種学校
- ・就学の猶予又は免除を受けた学齢児童及び生徒

3. 調査の期日

平成8年5月1日現在

調査結果の概要

I. 学校調査

1. 小学校（表-1）

●児童数は14年連続減少

(1) 学校数

学校数は595校（公立594校、私立1校）で、前年度と同様である。

(2) 学級数

学級数は7,319学級で、前年度より160学級

表-1 小学校の学校数等の推移

（単位：校，人，％）

年 度	学 校 数			学 級 数	児 童 数	うち 第1学年 児 童 数	教 員 数		本務教員 1 人 当たりの 児 童 数	本務教員 の うち 女子教員 の 占める 割 合
	計	公 立	私 立				(本務者)	うち女子 教 員 数		
平成元年度	592	591	1	7,946	240,016	37,515	11,055	6,226	21.7	56.3
平成2年度	592	591	1	7,919	235,269	37,287	11,061	6,338	21.3	57.3
平成3年度	594	593	1	7,918	231,769	36,859	11,132	6,525	20.8	58.6
平成4年度	594	593	1	7,804	227,208	35,322	11,038	6,537	20.6	59.2
平成5年度	594	593	1	7,719	223,327	34,413	10,991	6,615	20.3	60.2
平成6年度	595	594	1	7,600	218,865	33,604	10,945	6,587	20.0	60.2
平成7年度	595	594	1	7,479	213,440	32,501	10,864	6,600	19.6	60.8
平成8年度	595	594	1	7,319	206,564	31,134	10,757	6,610	19.2	61.4

減少した。

(3) 児童数

児童数は206,564人（男子105,613人，女子100,951人）で，前年度より6,876人減少し，昭和58年度から14年連続の減少となった。

第1学年の児童数（本年度小学校入学者）は31,134人で，前年度より1,367人減少した。

(4) 教員数（本務者）

本務教員数は10,757人で，前年度より107人減少した。

男女別にみると，男子教員4,147人，女子教員6,610人で，女子教員の占める割合は，61.4%で前年度に対して0.6ポイント上回っている。

本務教員1人当たりの児童数は19.2人で，前年度より0.4人減少した。

2. 中学校（表-2）

●生徒数は9年連続減少

(1) 学校数

学校数は241校（公立233校，私立8校）で，

前年度より1校増加した。

(2) 学級数

学級数は3,450学級で，前年度より16学級減少した。

(3) 生徒数

生徒数は117,265人（男子60,101人，女子57,164人）で，前年度より854人減少し，昭和63年度から9年連続の減少となった。

第1学年の生徒数（本年度中学校入学者）は38,810人で，前年度より276人減少した。

(4) 教員数（本務者）

本務教員数は6,608人で，前年度より23人増加した。

男女別にみると，男子教員3,888人，女子教員2,720人で，女子教員の占める割合は，41.2%と前年度より0.8ポイント上昇した。

本務教員1人当たりの生徒数は17.7人で，前年度より0.2人減少した。

表-2 中学校の学校数等の推移

（単位：校，人，%）

年 度	学 校 数			学 級 数	生 徒 数	う ち 第1学年 児 童 数	教 員 数 (本務者)		本務教員 1 人 当 たり の 生 徒 数	本務教員 の うち 女子教員 の 占める 割 合
	計	公 立	私 立				うち女子 教員数			
平成元年度	235	228	7	3,694	138,249	43,985	6,649	2,361	20.8	35.5
平成2年度	234	227	7	3,707	133,572	43,714	6,665	2,410	20.0	36.2
平成3年度	236	229	7	3,762	130,700	42,519	6,882	2,616	19.0	38.0
平成4年度	238	231	7	3,712	128,382	41,681	6,835	2,649	18.8	38.8
平成5年度	238	231	7	3,612	124,137	39,607	6,748	2,621	18.4	38.8
平成6年度	239	232	7	3,531	120,698	39,174	6,622	2,605	18.2	39.3
平成7年度	240	233	7	3,466	118,119	39,086	6,585	2,661	17.9	40.4
平成8年度	241	233	8	3,450	117,265	38,810	6,608	2,720	17.7	41.2

3. 高等学校（表-3）

● 生徒数は6年連続減少

(1) 学校数

学校数は132校（公立111校，私立21校）で，前年度と同様である。

(2) 生徒数

生徒数は113,784人（男子56,831人，女子56,953人）で，前年度より4,690人減少し，平成3年度から6年連続の減少となった。

生徒数を公立・私立別にみると，公立84,492人，私立29,292人で，私立校の生徒の占める割合は25.7%と前年度より0.5ポイント減少した。

本科の生徒数を全日制・定時制別にみると，

全日制112,079人，定時制1,609人で，定時制の生徒の占める割合は1.4%となっている。

(3) 入学者数（本科）

本科の入学者数は37,022人で，前年度より1,984人減少した。

(4) 教員数（本務者）

本務教員数は6,899人で，前年度より25人減少した。

男女別にみると，男子教員5,100人，女子教員1,799人で，女子教員の占める割合は，26.1%と前年度より0.5ポイント上昇した。

本務教員1人当たりの生徒数は16.5人で，前年度より0.6人減少した。

表-3 高等学校の学校数等の推移

（単位：校，人，%）

年 度	学 校 数			生 徒 数	うち 私 立 生 徒 数	入学者数 (本 科)	教 員 数		私立生徒 の占める 割 合	本務教員 1 人 当たりの 生 徒 数	本務教員 の うち 女子教員 の占める 割 合
	計	公 立	私 立				うち 女 子 教 員 数	うち 男 子 教 員 数			
平成元年度	131	111	20	135,787	30,977	46,879	6,712	1,492	22.8	20.2	22.2
平成2年度	131	111	20	137,069	31,404	46,278	6,769	1,530	22.9	20.2	22.6
平成3年度	131	111	20	133,183	30,560	42,947	6,808	1,580	22.9	19.6	23.2
平成4年度	131	111	20	128,548	30,397	42,037	6,895	1,645	23.6	18.6	23.9
平成5年度	131	111	20	124,249	31,075	41,639	6,885	1,674	25.0	18.0	24.3
平成6年度	131	111	20	121,515	31,919	40,011	6,906	1,715	26.3	17.6	24.8
平成7年度	132	111	21	118,474	31,055	39,006	6,924	1,772	26.2	17.1	25.6
平成8年度	132	111	21	113,784	29,292	37,022	6,899	1,799	25.7	16.5	26.1

4. 盲・聾・養護学校（表-4）

(1) 学校数

学校数は盲学校1校，聾学校2校，養護学校18校で，前年度と同様である。

(2) 在学者数

在学者数は盲学校79人，聾学校155人，養護学校2,062人で，前年度より盲学校が8人減少，聾学校が15人減少，養護学校が33人増加した。

(3) 教員数(本務者)

本務教員数は盲学校68人、聾学校108人、養護学校1,120人で、前年度より盲学校が5人減

少、聾学校が4人増加、養護学校が79人増加した。

表-4 盲・聾・養護学校の学校等の推移

(単位：校，人)

年 度	盲 学 校			聾 学 校			養 護 学 校		
	学 校 数	在 学 者 数	教(本 員 務 者) 数	学 校 数	在 学 者 数	教(本 員 務 者) 数	学 校 数	在 学 者 数	教(本 員 務 者) 数
平成元年度	1	112	52	2	194	86	17	2,021	736
平成2年度	1	103	52	2	188	85	17	1,994	742
平成3年度	1	101	55	2	188	90	17	2,008	775
平成4年度	1	94	64	2	185	94	17	2,026	840
平成5年度	1	91	71	2	186	101	17	2,001	952
平成6年度	1	88	69	2	186	104	17	1,990	991
平成7年度	1	87	73	2	170	104	18	2,029	1,041
平成8年度	1	79	68	2	155	108	18	2,062	1,120

5. 幼稚園 (表-5)

●園児数は7年連続減少

(1) 園 数

園数は442園(公立238園，私立204園)で、前年度より1園減少した。

(2) 在園者数

在園者数は46,331人(男子23,677人，女子22,654人)で、前年度より336人減少し、平成2年度から7年連続の減少となった。

公立・私立別にみると、公立14,992人，私立31,339人で、私立幼稚園の園児の占める割

合は67.6%と前年度と同様であった。

本年度の小学校第1学年児童数に対する本年3月の幼稚園修了者の比率(就園率)は69.5%で、前年度より0.1ポイント低下した。

(3) 教員数(本務者)

本務教員数は2,705人で、前年度より28人増加した。

本務教員1人当たりの園児数は17.1人で、前年度より0.3人減少した。

表－５ 幼稚園の園数等の推移

(単位：校，人，%)

年 度	園 数			在 園 者 数		私立幼稚園の園児の占める割合	修了者数	就 園 率	教 員 数 (本務者)	本務教員 1 人 当たりの 園 児 数
	計	公 立	私 立	計	うち私立 幼稚園の 在園者数					
平成元年度	448	245	203	51,605	33,729	65.4	27,196	72.5	2,527	20.4
平成２年度	448	245	203	51,107	33,926	66.4	26,916	72.2	2,549	20.0
平成３年度	445	243	202	50,423	33,992	67.4	26,317	71.4	2,565	19.7
平成４年度	443	242	201	49,901	33,944	68.0	25,177	71.3	2,608	19.1
平成５年度	444	242	202	48,953	33,361	68.1	24,570	71.4	2,592	18.9
平成６年度	440	238	202	47,485	32,054	67.5	23,705	70.5	2,609	18.2
平成７年度	443	238	205	46,667	31,547	67.6	22,613	69.6	2,677	17.4
平成８年度	442	238	204	46,331	31,339	67.6	21,642	69.5	2,705	17.1

6. 専修学校 (表－6)

(1) 学 校 数

学校数は67校(公立1校, 私立66校)で、前年度と同様である。

(2) 生 徒 数

生徒数は9,314人(男子4,078人, 女子5,236人)で、前年度より371人減少した。

生徒数を課程別にみると、高等課程1,293人、専門課程7,515人、一般課程506人となっている。

(3) 教 員 数 (本務者)

本務教員数は647人で、前年度より8人増加した。

表－6 専修学校の学校数等の推移

(単位：校，人)

年 度	学 校 数			生 徒 数				教 員 数 (本務者)
	計	公 立	私 立	計	高等課程	専門課程	一般課程	
平成元年度	57	—	57	7,912	1,237	6,167	508	523
平成２年度	59	1	58	8,852	1,366	6,849	637	548
平成３年度	61	1	60	9,570	1,642	7,380	548	582
平成４年度	62	1	61	10,104	1,565	8,035	504	610
平成５年度	63	1	62	10,384	1,395	8,420	569	599
平成６年度	66	1	65	10,241	1,268	8,443	530	638
平成７年度	67	1	66	9,685	1,317	7,837	531	639
平成８年度	67	1	66	9,314	1,293	7,515	506	647

7. 各種学校 (表-7)

(1) 学校数

学校数は52校(公立2校, 私立50校)で, 前年度より2校減少し, 平成2年度から7年連続の減少となった。

(2) 生徒数

生徒数は2,888人(男子946人, 女子1,942人)で, 前年度より477人減少した。

(3) 教員数(本務者)

本務教員数は174人で, 前年度より19人減少した。

表-7 各種学校の学校数等の推移

(単位: 校, 人)

年 度	学 校 数			生 徒 数	教 員 数 (本務者)
	計	公 立	私 立		
平成元年度	76	2	74	5,407	265
平成2年度	71	2	69	4,862	251
平成3年度	65	2	63	4,853	246
平成4年度	63	2	61	4,659	249
平成5年度	62	2	60	4,414	248
平成6年度	58	2	56	3,909	202
平成7年度	54	2	52	3,365	193
平成8年度	52	2	50	2,888	174

II 卒業後の状況調査

1. 中学校 (表-8)

●就職率は過去最低

(1) 卒業生

平成8年3月の中学校卒業生数は39,790人(男子20,349人, 女子19,441人)で, 前年より2,038人減少した。

卒業生を進路別にみると, 「高等学校等進学者」38,076人(95.7%), 「専修学校(高等課程)進学者」258人(0.6%), 「専修学校(一般課程)等入学者」330人(0.8%), 「就職者」(就職進学者を除く)571人(1.4%), 「無業者」548人(1.4%), 「死亡・不詳」7人とな

っている。

(2) 高等学校等進学者

高等学校等進学者は38,076人で, 前年より1,847人減少した。

高等学校等進学率は95.7%で, 前年に対して0.3ポイント上回った。

進学率を男女別にみると, 男子は94.5%で前年を0.4ポイント上回り, 女子についても96.9%で, 前年を0.1ポイント上回った。

(3) 就職者

就職者571人に, 就職進学者54人を加えた, 就職者総数は625人で, 前年より111人減少した。

就職率は1.6%で, 前年を0.2ポイント下回

■ 調査から

り、過去最低となった。
就職先を県内・県外別にみると、県内509人、

県外116人で、県外就職者の占める割合は18.6%となり、前年を5.1ポイント上回った。

表-8 進路別卒業生数（中学校）

（単位：人，％）

年 度	卒業生数	A. 高等学校 等進学者	B. 専修学校 (高等課程) 進学者	C. 専修学校 (一般課程) 等入学者	就 職 者	無 業 者	死 亡 ・ 不 詳	A, B, C の うち 就 職 して いる 者 (再 掲)	進 学 率	就 職 率
元	49,265	46,286	…	868	1,478	628	5	288	94.0	3.6
2	48,690	46,124	246	525	1,368	420	7	339	94.7	3.5
3	45,766	43,349	229	518	1,226	442	2	241	94.7	3.2
4	44,268	42,219	205	368	1,012	463	1	154	95.4	2.6
5	44,047	42,173	226	334	828	484	2	142	95.7	2.2
6	42,760	40,932	260	346	724	494	4	97	95.7	1.9
7	41,828	39,923	307	382	657	557	2	79	95.4	1.8
8	39,790	38,076	258	330	571	548	7	54	95.7	1.6

(注) 1 「高等学校等進学者」とは、高等学校の本科・別科、高等専門学校及び盲・聾・養護学校高等部の本科・別科へ進学した者をいう。

2 「高等学校等進学者」、「専修学校（高等課程）進学者」、「専修学校（一般課程）等入学者」には、進学又は入学して就職している者（就職進学者）を含む。

2. 高等学校（表-9）

● 進学率は男女ともに過去最高

(1) 卒業生

平成8年3月の高等学校卒業生数は39,475人（男子19,743人、女子19,732人）で、前年より392人減少した。

卒業生を進路別にみると、「大学等進学者」13,533人（34.3%）、「専修学校（専門課程）進学者」7,589人（19.2%）、「専修学校（一般課程）等入学者」5,153人（13.0%）、「就職者」（就職進学者を除く。）10,168人（25.8%）、

「無業者」3,023人（7.7%）、「死亡・不詳」9人となっている。

(2) 大学等進学者

大学進学者は13,533人で前年より400人増加した。

大学等進学率は34.3%で、前年を1.4ポイント上回り、過去最高となった。

進学率を男女別にみると、男子が26.6%で、前年を2.4ポイント上回り、女子が42.0%で、前年を0.5ポイント上回って、男女とも過去最高となった。

(3) 就職者

就職者10,168人に、就職進学者206人を加えた、就職者総数は10,374人で、前年より744人減少した。

就職率は26.3%で、前年を1.6ポイント下回り、過去最低となった。

就職先を産業別にみると、製造業4,694人(45.2%)が最も多く、次いでサービス業2,147人(20.7%)、卸売・小売業、飲食店1,597人

(15.4%)等となっている。

就職者を職業別にみると、技能工・採掘・製造・建設作業者及び労務作業者5,328人(51.4%)が最も多く、次いでサービス職業従事者1,767人(17.0%)、事務従事者1,229人(11.8%)等となっている。

就職先を県内・県外別にみると、県内8,839人、県外1,535人で、県外就職者の占める割合は14.8%となり、前年を0.3ポイント上回った。

表-9 進路別卒業生数(高等学校)

(単位:人,%)

年 度	卒業生数	A. 大学等 進学者	B. 専修学校 (専門課程) 進学者	C. 専修学校 (一般課程) 等入学者	就 職 者	無 業 者	死 亡 ・ 不 詳	A, B, C のうち 就職して いる者 (再 掲)	進 学 率	就 職 率
元	40,590	9,610	…	12,336	16,672	1,958	14	224	23.7	41.6
2	42,126	10,272	7,170	6,243	16,877	1,559	5	265	24.4	40.7
3	43,905	11,352	7,660	6,425	16,699	1,764	5	221	25.9	38.5
4	44,020	11,704	8,434	6,194	16,063	1,623	2	235	26.6	37.0
5	43,640	12,192	8,497	6,373	14,465	2,078	35	219	27.9	33.6
6	40,680	12,649	7,724	5,997	12,190	2,114	6	244	31.1	30.6
7	39,867	13,133	7,680	5,508	10,901	2,645	—	217	32.9	27.9
8	39,475	13,533	7,589	5,153	10,168	3,023	9	206	34.3	26.3

- (注) 1 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科及び高等学校専攻科、並びに盲・聾・養護学校高等部の専攻科に進学した者をいう。
2 「大学等進学者」、「専修学校(専門課程)進学者」、「専修学校(一般課程)等入学者」には、進学又は入学して就職している者(就職進学者)を含む。

(統計課・人口労働グループ)

主 要 経

茨 城 県

年 月	世 帯 と 人 口			金 融 機 関 預 貸 金		手 形 交 換 高 (8手形交換所分)		百 貨 店 売 上 高 (主要3店)	鉱 工 業 生 産 指 数 (季調済指数)
	世 帯	人 口	人 口 増 加 率	実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額		
	世 帯	人	%	億 円 (年月末)		千 枚	百 万 円	百 万 円	平 2 年 = 100
平成5年	894 495	2 926 752	7.65	112 278	67 164	1 721	2 499 713	66 854	96.6
6	912 735	2 949 063	7.62	117 119	69 135	1 657	2 212 822	63 002	97.9
7	922 186	2 955 512	2.19	119 518	72 210	1 581	2 131 291	55 410	101.0
7. 6	925 105	2 960 074	0.54	118 864	68 827	133	202 219	4 775	100.7
7	926 420	2 961 672	0.48	118 716	69 320	137	175 903	5 319	97.4
8	927 490	2 963 088	0.94	117 956	69 432	133	174 836	3 728	100.5
9	928 874	2 965 869	△3.49	118 977	70 771	111	142 803	3 751	97.7
10	922 186	2 955 512	0.78	116 827	70 231	144	198 026	4 516	101.7
11	923 949	2 957 808	0.65	117 131	70 781	126	156 695	4 354	101.7
12	925 361	2 959 731	0.07	119 518	72 210	126	173 668	6 468	101.0
8. 1	925 556	2 959 931	0.33	117 207	71 488	138	184 556	4 739	101.3
2	926 374	2 960 911	0.28	117 082	71 670	128	157 644	3 989	101.5
3	926 991	2 961 757	△2.49	119 175	72 875	112	148 525	4 450	101.1
4	924 988	2 954 371	2.34	117 925	72 119	141	226 457	4 845	98.0
5	932 582	2 961 277	0.66	118 051	72 011	132	177 295	4 106	102.0
6	934 453	2 963 245	...	120 575	72 574	107	168 951	4 499	98.8
資 料	県 統 計 課			日 本 銀 行 水 戸 事 務 所			水戸財務事務所		

(注) 百貨店売上高は、ボンベルタ伊勢甚水戸店・日立店、水戸京成百貨店の主要3店の合計である。
なお、平成5年および6年の数値は、ボンベルタ伊勢甚勝田店を含む主要4店の合計である。

全 国

年 月	人 口		銀 行 券 発 行 高	全 国 銀 行 勘 定		手 形 交 換 高		百 貨 店 売 上 高	鉱 工 業 生 産 指 数 (季調済指数)	
	人 口	人 口 増 加 率		実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額			
	千人	%	億 円 (年月末)		千 枚	億 円	億 円	平 2 年 = 100		
平成5年	124 764	2.50	416 259	4 460 419	4 799 773	327 866	32 623 821	89 603	91.2	
6	125 034	2.16	428 803	4 535 279	4 802 675	318 083	27 698 569	87 713	92.0	
7	125 569	1.98	462 440	4 700 223	4 863 560	305 827	18 451 065	85 683	94.9	
7. 5	125 059	0.95	366 117	4 539 142	4 690 458	28 322	1 615 017	6 600	95.6	
6	125 178	0.15	393 928	4 554 764	4 705 891	25 285	1 596 555	6 640	94.9	
7	125 197	△0.92	387 784	4 530 924	4 725 625	27 911	1 487 856	9 079	92.3	
8	125 082	0.71	385 656	4 515 360	4 734 099	25 616	1 531 003	5 671	94.6	
9	125 172	0.87	385 320	4 609 748	4 804 601	21 967	1 535 408	6 079	93.0	
10	125 569	0.36	389 053	4 584 262	4 752 105	27 810	1 634 419	7 129	94.2	
11	125 614	0.27	390 595	4 613 278	4 773 099	24 718	1 394 493	7 248	95.6	
12	125 648	△1.16	462 440	4 700 223	4 863 560	25 533	1 493 370	11 312	96.4	
8. 1	125 502	1.05	402 532	4 616 015	4 807 874	26 330	1 492 060	6 927	96.4	
2	125 634	△0.36	409 070	4 549 372	4 821 975	23 977	1 402 534	5 933	98.9	
3	125 589	0.37	421 329	4 607 101	4 827 009	21 940	1 583 867	7 741	92.9	
4	125 635	△0.10	428 841	4 590 037	4 766 293	27 089	1 673 069	6 890	95.9	
5	125 620	...	404 864	4 613 868	4 739 458	25 456	1 468 945	6 815	98.2	
資 料	総務庁統計局		日 本 銀 行 調 査 統 計 局				日本百貨店協会		通 産 省	

(注) ※は年度数値。世帯と人口の各年の数値は10月1日現在、人口増加率は10月1日～翌年9月30日。
全国の産業用大口電力消費量は9電力会社の計。
県及び全国の鉱工業生産指数は、年間補正後の指数である。
全国銀行勘定は、第2地方銀行協会加盟行(相互銀行を含む)を含むベースで週及調整。

標 指 濟

茨 城 県

調査産業 平均賃金	賃金指数 (名目)	雇用指数	有 効 求人倍率	消 費 者 物 価 指 数 (水戸市)	家計消費支出 (水戸市 勤労者)	産 業 用 電力消費量 (50kW以上)	建 築 着 工		年 月
							工 事 費 予 定 額	床 面 積	
389 149	109.3	104.4	0.85	106.2	383 472	※10 995 869	976 781	6 400	平成5年 6 7
392 052	110.1	103.0	0.63	106.7	378 470	※11 419 353	1 001 246	6 503	
397 981	111.9	102.2	0.58	105.8	365 022	※11 699 392	933 007	6 176	
676 243	190.0	102.7	0.53	106.1	360 174	990 213	86 945	603	7. 6
432 664	121.5	102.4	0.52	105.1	391 716	983 985	78 098	491	7
336 922	94.7	102.1	0.54	105.5	340 510	963 014	69 505	454	8
304 938	85.7	102.2	0.58	105.8	424 459	1 000 769	78 220	586	9
306 117	86.0	102.8	0.58	105.9	377 071	971 860	77 941	528	10
335 202	94.2	101.7	0.59	105.5	309 371	995 180	76 005	513	11
821 860	230.9	101.5	0.64	105.6	469 643	998 576	92 931	605	12
...	0.63	104.8	335 366	909 164	48 440	320	8. 1
...	0.66	104.3	310 459	983 239	85 896	546	2
...	0.62	104.8	389 249	994 239	84 733	543	3
...	0.57	105.9	330 152	985 219	94 458	585	4
...	0.54	106.4	302 423	988 781	89 599	533	5
...	0.55	106.0	...	1 058 516	84 759	566	6
県 統 計 課			県職業 安定課	総 務 庁 統 計 局		東京電力 茨城支店	建設省建設経済局		資 料

全 国

調査産業 平均賃金	賃金指数 (名目)	雇用指数	有 効 求人倍率	消 費 者 物 価 指 数	家計消費 支出 (勤労者)	産 業 用 大 口 電力消費量	建 築 着 工		年 月
							工 事 費 予 定 額	床 面 積	
393 224	96.5	100.5	0.71	106.4	355 276	243 023	413 915	230 654	平成5年 6 7
401 128	98.3	100.5	0.64	107.1	353 116	248 520	413 097	238 066	
408 864	100.0	100.0	0.64	107.0	349 664	253 168	378 919	228 145	
312 145	76.5	100.5	0.63	107.4	332 177	20 496	30 306	18 558	7. 5
614 462	150.4	100.5	0.62	107.3	327 594	21 562	32 531	19 849	6
518 202	126.8	100.4	0.61	106.6	374 149	22 265	34 266	20 885	7
337 283	82.5	100.3	0.61	106.8	343 565	21 571	31 624	19 076	8
313 615	76.7	100.1	0.61	107.5	337 742	21 435	32 530	19 170	9
313 389	76.6	99.9	0.62	107.2	335 618	21 575	33 618	20 099	10
329 382	80.5	99.8	0.63	106.8	314 499	20 916	33 965	20 013	11
876 393	214.1	99.8	0.64	106.9	456 680	20 970	31 583	19 553	12
328 374	80.8	99.3	0.67	106.8	341 499	20 053	28 601	16 568	8. 1
311 895	76.7	99.1	0.67	106.6	319 150	20 877	31 575	18 515	2
340 820	83.8	98.6	0.67	106.8	378 437	21 533	33 247	19 908	3
320 503	78.8	100.2	0.67	107.5	363 034	20 706	39 175	23 211	4
317 338	78.1	100.2	0.69	107.7	329 008	20 845	36 837	21 647	5
労 働 省			総 務 庁 統 計 局		通 産 省	建 設 省		資 料	

(注) 消費者物価指数は持家の帰属家賃を含む総合指数である。

1. 世帯、人口および人口移動

(単位：世帯、人)

年月日	世帯数	人口			対前年(月) 増減数	人口移動			
		総数	男	女		自然動態		社会動態	
						出生	死亡	転入	転出
5.10.1	894 495	2 926 752	1 463 104	1 463 648	22 204	28 843	20 465	145 094	131 268
6.10.1	912 735	2 949 063	1 474 619	1 474 444	22 311	29 338	20 030	147 906	134 903
7.10.1	922 186	2 955 512	1 476 462	1 479 050
7.7.1	926 420	2 961 672	1 480 794	1 480 878	1 598	2 466	1 570	9 272	8 570
8.1	927 490	2 963 088	1 481 557	1 481 531	1 416	2 373	1 624	10 752	10 085
9.1	928 874	2 965 869	1 482 927	1 482 942	2 781	2 529	1 646	11 004	9 106
10.1	922 186	2 955 512	1 476 462	1 479 050
11.1	923 949	2 957 808	1 477 734	1 480 074	2 296	2 285	1 658	11 337	9 668
12.1	925 361	2 959 731	1 478 776	1 480 955	1 923	2 409	1 687	9 732	8 531
8.1.1	925 556	2 959 931	1 478 696	1 481 235	200	2 208	1 911	8 683	8 780
2.1	926 374	2 960 911	1 479 177	1 481 734	980	2 439	2 098	9 020	8 381
3.1	926 991	2 961 757	1 479 556	1 482 195	846	2 206	1 888	9 632	9 104
4.1	924 988	2 954 371	1 475 140	1 479 231	△7 386	2 207	1 762	21 311	29 142
5.1	932 582	2 961 277	1 479 185	1 482 092	6 906	2 361	1 827	24 326	17 954
6.1	934 453	2 963 245	1 480 253	1 482 992	1 968	2 635	1 785	10 794	9 676
7.1	935 525	2 964 462	1 480 906	1 483 556	1 217	2 334	1 473	8 591	8 235

(注) 人口移動のうち、年別人口移動については各年の年間数値を、月別人口移動については前月の月間数値を示す。
人口移動については各市町村から住民基本台帳などにに基づき報告されたものである。

資料：県統計課

2. 市町村別人口と世帯

(単位：人、世帯)

市町村	平成7年 10月1日 人口総数	平成8年7月1日			市町村	平成7年 10月1日 人口総数	平成8年7月1日		
		人口総数	対前月 増減数	世帯数			人口総数	対前月 増減数	世帯数
総数	2 955 512	2 964 462	1 217	935 525	水海道市	42 689	42 600	2	11 862
市部	1 673 568	1 679 120	751	566 216	常陸太田市	39 545	39 867	△18	12 091
郡部	1 281 944	1 285 342	466	369 309	高萩市	35 604	35 485	△10	11 506
水戸市	246 350	246 215	77	92 315	北茨城市	52 074	52 269	△21	16 163
日立市	199 241	198 308	△77	72 086	笠間市	30 336	30 354	21	8 896
土浦市	132 246	132 848	38	46 515	取手市	84 475	84 212	△21	28 789
古河市	59 086	59 169	19	19 441	岩井市	44 325	44 157	28	11 943
石岡市	52 712	52 715	25	16 873	牛久市	66 340	67 711	199	21 492
下館市	66 062	65 989	50	20 092	つくば市	156 009	157 788	117	56 795
結城市	53 776	53 709	△6	15 454	ひたちなか市	146 753	146 918	91	49 769
龍ヶ崎市	69 161	71 627	190	23 325	鹿嶋市	60 671	60 703	34	20 033
下妻市	36 113	36 476	13	10 776					

市町村	平成7年 10月1日 人口総数	平成8年7月1日			市町村	平成7年 10月1日 人口総数	平成8年7月1日		
		人口総数	対前月 増減数	世帯数			人口総数	対前月 増減数	世帯数
東茨城郡	138 538	138 834	—	39 789	稲敷郡	153 117	153 833	145	45 163
茨城町	35 738	35 609	△20	9 624	江戸崎町	20 022	20 346	30	6 211
小川町	19 484	19 486	△31	5 171	美浦村	17 769	17 967	33	5 571
美野里町	23 827	24 073	9	7 110	阿見町	45 651	45 837	38	14 995
内原町	14 929	14 958	14	3 996	荃崎町	26 318	26 354	24	7 813
常北町	12 409	12 686	69	3 768	新利根町	10 530	10 642	19	2 798
桂村	6 949	7 000	—	2 005	河内町	11 726	11 726	8	2 953
御前山村	4 753	4 711	△5	1 378	桜川村	7 871	7 839	—	1 846
大洗町	20 449	20 311	△36	6 737	東村	13 230	13 122	△7	2 976
西茨城郡	76 675	76 697	△8	21 921	新治郡	94 309	94 647	64	25 960
友部町	33 951	34 201	5	10 397	出島村	19 064	19 080	△3	5 034
岩間町	16 615	16 570	13	4 762	玉里村	8 729	8 779	34	2 477
七会村	2 621	2 588	△3	640	八郷町	30 681	30 791	16	7 472
岩瀬町	23 488	23 338	△23	6 122	千代田町	26 215	26 381	19	8 513
那珂郡	131 708	132 064	62	41 018	新治村	9 620	9 616	△2	2 464
東海村	32 727	32 852	55	11 041	筑波郡	40 493	40 492	—	11 367
那珂町	45 003	45 252	34	13 718	伊奈町	26 266	26 067	△13	7 435
瓜連町	9 171	9 192	△4	2 602	谷和原村	14 227	14 425	13	3 932
大宮町	26 443	26 554	△8	8 249	真壁郡	80 500	80 223	△39	20 776
山方町	8 535	8 490	△9	2 610	関城町	16 424	16 372	△13	4 179
美和村	4 962	4 905	△6	1 369	明野町	18 227	18 172	△15	4 897
緒川村	4 867	4 819	—	1 429	真壁町	20 720	20 556	△3	5 325
久慈郡	47 580	47 406	21	13 955	大和村	7 764	7 747	2	1 901
金砂郷町	10 717	10 785	6	3 030	協和町	17 365	17 376	△10	4 474
水府村	6 721	6 786	9	2 051	結城郡	57 705	58 056	67	15 050
里美村	4 538	4 537	10	1 289	八千代町	25 008	25 062	35	5 952
大子町	25 604	25 298	△4	7 585	千代川村	9 351	9 447	12	2 542
多賀郡	13 059	13 070	△9	4 000	石下町	23 346	23 547	20	6 556
十王町	13 059	13 070	△9	4 000	猿島郡	139 877	140 364	△31	39 336
鹿島郡	134 022	135 054	167	41 152	総和町	47 058	47 511	△13	14 672
旭村	11 395	11 475	15	2 715	五霞町	10 312	10 302	△11	2 673
銚田町	28 600	28 663	32	7 517	三和町	39 859	39 966	1	11 167
大洋村	10 855	10 975	13	3 104	猿島町	15 411	15 333	△8	3 473
神栖町	44 475	45 173	81	15 723	境町	27 237	27 252	—	7 351
波崎町	38 697	38 768	26	12 093	北相馬郡	99 835	100 346	17	29 971
行方郡	74 526	74 256	10	19 851	守谷町	45 822	46 712	61	14 478
麻生町	17 286	17 117	△9	4 145	藤代町	33 809	33 622	△45	9 886
牛堀町	6 232	6 174	△12	1 674	利根町	20 204	20 012	1	5 607
潮来町	25 903	25 918	10	7 812					
北浦村	10 921	10 927	16	2 589					
玉造町	14 184	14 120	5	3 631					

(注) 世帯数, 人口, 人口移動とも外国人を含む。

資料: 県統計課

3. 産業別賃金指数（現金給与総額）

(平成2年=100)

年 月	調査産業計		建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	運輸・ 通信業	卸売・ 小売業・ 飲食店	金融・ 保険業	サービス業
	サービス 業を含む	サービス 業を除く							
平成5年	109.3	108.7	111.6	110.6	106.4	110.1	98.5	103.3	109.5
6	110.1	109.6	115.0	109.8	106.8	112.0	104.0	109.8	109.9
7	111.9	111.1	111.2	111.9	108.6	116.3	104.1	106.7	112.2
6.12	244.9	243.6	243.0	239.8	254.2	242.0	239.8	292.9	244.7
7.1	89.1	87.7	91.0	89.2	79.4	92.2	81.5	75.2	91.3
2	85.1	84.0	91.8	84.7	77.7	88.9	78.0	75.3	86.4
3	91.8	87.2	93.0	85.9	80.2	100.0	79.8	88.1	101.9
4	87.0	87.3	100.4	87.1	78.8	99.7	79.0	75.8	85.1
5	86.2	86.1	89.0	89.2	79.9	85.1	78.1	69.4	85.1
6	190.0	183.7	205.5	188.9	223.7	150.8	129.4	247.0	202.7
7	121.5	128.8	132.2	126.2	106.4	173.4	133.1	80.0	102.3
8	94.7	95.4	96.0	100.8	80.5	88.5	80.4	76.4	91.6
9	85.7	86.1	93.3	86.8	80.5	94.3	77.3	77.2	83.4
10	86.0	86.1	84.2	86.8	79.0	87.0	92.4	72.7	84.6
11	94.2	96.3	86.6	102.7	78.6	88.1	87.0	71.5	87.6
12	230.9	224.0	171.7	213.9	258.7	247.1	253.1	271.4	243.9

(注) (1) 規模30人以上の事業所。 (2) 名目賃金指数。

資料：県統計課

平成8年1月分の速報値は、平成8年抽出替えに伴うギャップを修正した後、公表の予定です。

4. 産業別雇用指数

(平成2年=100)

年 月	調査産業計		建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	運輸・ 通信業	卸売・ 小売業・ 飲食店	金融・ 保険業	サービス業
	サービス 業を含む	サービス 業を除く							
平成5年	104.4	102.9	111.1	101.4	102.3	97.8	111.2	106.1	108.8
6	103.0	100.9	116.7	99.2	104.1	94.3	107.6	107.0	109.2
7	102.2	99.6	106.5	97.8	104.8	93.8	108.8	107.3	109.8
6.12	102.7	100.3	114.7	98.7	103.5	93.6	107.0	107.8	109.7
7.1	101.8	99.3	113.4	97.5	102.8	92.8	106.8	107.2	109.0
2	102.0	99.7	113.5	97.8	102.8	92.7	108.7	106.9	108.6
3	101.8	99.7	111.0	97.6	103.4	94.4	109.0	107.0	108.0
4	103.0	100.6	110.0	98.4	106.1	95.4	110.0	109.2	110.0
5	102.8	100.3	109.7	98.3	105.7	94.3	109.7	108.3	110.2
6	102.7	100.1	110.9	98.1	106.0	94.9	108.7	107.4	110.2
7	102.4	99.7	109.8	97.6	105.4	94.4	108.8	106.5	110.3
8	102.1	99.3	107.7	97.0	104.7	94.0	110.4	106.5	110.2
9	102.2	99.5	107.7	97.4	105.4	94.0	110.0	106.0	110.1
10	102.8	100.2	110.4	98.5	105.4	93.2	108.9	107.8	110.4
11	101.7	98.8	86.7	98.2	105.1	92.9	107.0	107.6	110.4
12	101.5	98.5	86.7	97.6	104.7	93.1	108.1	107.5	110.2

(注) 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

平成8年1月分の速報値は、平成8年抽出替えに伴うギャップを修正した後、公表の予定です。

5. 産業別労働時間指数（総実労働時間）

（単位：1人1ヵ月当たり，時間）

年 月	調査産業計		建設業	製造業	電気・ガス・ 熱供給・ 水道業	運輸・ 通信業	卸売・ 小売業・ 飲食店	金融・ 保険業	サービス業	所定内 労働時間
	サービス 業を含む	サービス 業を除く								調査産業計 （サービス 業を含む）
平成5年	92.3	92.5	95.5	92.3	99.2	97.0	89.7	94.7	92.1	95.2
6	92.2	92.7	94.8	92.6	99.1	96.5	90.7	93.8	91.3	95.3
7	92.2	92.8	94.8	93.0	98.5	97.6	87.9	95.0	91.1	94.8
6.12	94.8	96.7	95.6	97.3	96.5	100.3	93.8	95.7	89.9	96.4
7.1	84.8	85.4	88.5	83.2	91.2	98.4	84.5	91.4	83.4	86.6
2	92.4	93.0	98.7	94.3	94.5	95.7	84.1	91.0	91.5	94.6
3	92.3	92.5	99.4	92.6	97.9	96.6	85.7	97.5	92.4	94.7
4	96.4	97.2	97.7	98.5	99.6	101.0	88.8	97.7	94.6	99.0
5	87.0	86.4	89.0	84.9	94.9	96.9	84.1	92.3	89.0	88.8
6	97.5	97.5	100.7	98.5	104.3	101.5	89.4	97.1	98.2	100.9
7	94.8	95.3	97.9	96.3	102.8	98.5	87.5	96.9	93.9	98.4
8	84.0	84.8	89.0	83.0	103.0	92.0	83.1	96.9	82.1	86.6
9	93.8	94.5	91.3	96.5	97.7	97.4	84.9	94.1	92.5	97.0
10	94.6	95.1	97.2	95.3	99.8	94.4	95.3	97.1	93.9	97.7
11	93.8	94.8	96.7	94.8	97.9	98.4	93.3	93.2	91.6	96.4
12	95.3	97.4	91.7	98.4	97.9	99.9	94.2	95.0	90.2	96.9

（注） 規模30人以上の事業所。

平成8年1月分の速報値は，平成8年抽出替えに伴うギャップを修正した後，公表の予定です。

資料：県統計課

6. 職業紹介状況

（単位：件）

年 月	一 般 職 業 紹 介（パートタイムを含まない）						
	新規求人数 (A)	新規求職 申込件数(B)	有効求人数 (月平均) (C)	有効求職者数 (月平均) (D)	就 職 件 数	新規求人倍率 (A/B)	有効求人倍率 (C/D)
平成5年	90 998	71 323	21 059	24 689	19 029	1.28	0.85
6	82 716	81 541	18 493	29 587	20 440	1.01	0.63
7	85 818	90 069	18 747	32 298	22 428	0.95	0.58
7.7	6 574	7 207	17 498	33 674	1 854	0.91	0.52
8	6 985	7 372	17 950	33 521	1 764	0.95	0.54
9	7 926	7 580	19 438	33 790	2 080	1.05	0.58
10	7 242	7 713	19 536	33 460	2 099	0.94	0.58
11	6 756	5 916	19 050	32 086	1 730	1.14	0.59
12	6 593	5 092	18 784	29 210	1 531	1.29	0.64
8.1	8 169	8 607	19 447	30 817	1 550	0.95	0.63
2	8 383	7 654	20 974	31 913	1 928	1.10	0.66
3	7 222	8 745	20 955	33 858	2 118	0.83	0.62
4	7 725	10 891	20 702	36 313	2 138	0.71	0.57
5	7 400	8 147	19 418	36 131	2 075	0.91	0.54
6	6 905	6 967	19 160	35 006	1 900	0.99	0.55
7	7 959	8 039	20 095	34 928	1 989	0.99	0.58

（注） 学卒・日雇・パートタイムは除く。

資料：県職業安定課

7. 農産物の平均販売価格

(単位：円)

年度・月	うるち米 (自由売 玄米60kg)	生乳 (飲用10kg)	鶏卵 (10kg)	豚肉 (生体10kg)	肉用牛 (去勢肥育 和牛・若齢 生体10kg)	乳子牛 (めす, 生後 6カ月 ホルスタイン 純粋)	ブロイラー (生体10kg)
平成5年度	26 083	908	1 600	3 013	11 769	64 066	2 100
6	20 247	888	1 678	2 912	11 822	56 968	2 180
7	19 792	880	1 902	3 081	12 043	51 899	2 136
7. 7	21 280	887	1 490	3 444	12 000	55 400	2 053
8	20 013	887	1 430	3 623	11 228	50 800	2 053
9	19 700	893	2 320	3 315	11 948	50 800	2 103
10	19 700	897	2 115	2 715	12 000	50 800	2 137
11	19 700	897	2 090	2 576	12 600	50 800	2 137
12	19 700	877	2 495	2 804	13 203	51 600	2 220
8. 1	...	877	1 770	2 730	9 655	50 800	2 153
2	...	860	2 218	3 196	12 000	51 600	2 153
3	...	860	2 238	3 296	12 000	52 400	2 137
4	...	845	1 865	3 459	9 086	57 300	2 137
5	...	838	1 840	3 480	10 667	58 900	2 137
6	...	848	1 600	3 512	10 834	62 700	2 137
7	19 533	869	1 615	3 725	9 382	63 667	2 153

年 月	だいこん (1kg)	にんじん (1kg)	はくさい (1kg)	きゃべつ (1kg)	ねぎ (1kg)	とまと (1kg)	きゅうり (1kg)	ピーマン (1kg)	レタス (1kg)
平成5年	85	102	57	111	237	309	285	424	235
6	92	150	68	94	365	304	238	331	189
7	86	149	64	85	192	290	246	310	168
7. 7	89	111	94	90	293	175	205	282	169
8	95	98	124	83	237	281	177	262	138
9	105	157	122	69	230	298	249	266	128
10	62	97	44	41	177	225	160	206	86
11	50	96	28	44	156	295	234	215	89
12	46	75	25	76	122	347	320	299	289
8. 1	77	85	36	77	155	289	368	419	318
2	84	105	49	81	158	327	329	681	344
3	81	119	52	73	184	371	313	445	238
4	122	182	81	110	154	384	254	495	227
5	90	191	42	52	153	296	165	326	124
6	66	116	54	40	221	188	213	276	109
7	114	191	68	77	316	235	186	389	109

(注) (1) 価格は、それぞれの主産地における生産者販売価格である。資料：農林水産省茨城統計情報事務所(T E L029-231-2266)
(2) 野菜は、水戸市公設地方卸売市場の卸売価格による。水戸市公設地方卸売市場(T E L029-226-2331)
(3) 年(度)価格は、年(度)の加重平均値である。

8. 鉱工業指数 (季節調整済指数)

1. 生産指数

(平成2年=100)

年 月	鉱工業	製造工業	製造工業								窯業・土石製品工業	化学工業	石油・石炭製品工業	
			鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業	機械工業	機械工業							
							一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械				
	ウエイト	10000.0	9996.5	734.9	586.8	610.5	3914.9	1686.0	1828.3	252.7	147.9	779.1	1285.0	58.0
平成5年		96.6	96.6	90.5	102.9	99.4	84.6	77.7	93.2	72.5	78.5	88.2	116.1	116.2
6		97.9	97.9	90.8	100.3	112.2	87.1	82.6	94.5	68.8	77.5	88.5	114.8	121.0
7		101.0	101.0	94.6	106.0	117.9	86.2	79.9	92.8	83.1	80.4	88.1	129.2	124.3
7.6		100.7	100.7	98.1	102.1	115.0	83.8	79.9	87.3	88.7	81.2	87.3	139.2	110.7
7		97.4	97.4	93.0	105.4	112.7	82.1	69.7	91.8	84.8	55.4	85.3	120.3	135.9
8		100.5	100.5	96.2	106.5	114.1	83.4	76.0	89.9	81.0	77.6	82.5	127.9	156.1
9		97.7	97.7	91.9	106.6	116.3	78.8	66.7	87.5	76.4	70.1	87.1	134.3	115.2
10		101.7	101.7	91.5	110.6	125.0	83.8	81.0	89.9	74.9	77.2	86.9	135.0	103.0
11		101.7	101.7	91.9	112.6	125.2	81.6	75.4	88.8	75.2	78.5	92.7	137.9	122.7
12		101.0	101.0	92.9	112.5	120.8	82.4	77.5	88.1	79.7	73.8	91.2	135.9	114.0
8.1		101.3	101.3	86.3	116.7	119.5	84.1	85.9	84.6	75.4	52.1	90.5	132.1	111.6
2		101.5	101.5	94.1	125.0	117.8	80.4	77.0	84.4	78.8	57.5	88.7	139.8	116.8
3		101.1	101.1	84.0	115.8	130.3	82.3	84.8	85.0	76.4	69.9	85.9	145.0	122.3
4		98.0	98.0	95.6	120.0	130.7	77.6	76.3	83.1	81.5	73.1	84.3	119.4	105.5
5		102.0	102.0	90.5	122.9	136.5	75.5	70.8	80.1	71.7	83.2	90.4	139.3	121.7
6P		98.8	98.8	86.0	117.7	133.3	84.3	84.2	85.6	78.8	84.8	89.8	99.3	61.3
対前月増減率 (%)		△3.2	△3.2	△5.0	△4.3	△2.3	11.6	19.0	6.9	9.9	1.9	△0.7	△28.7	△49.6
対前年同月増減率 (%)		△2.0	△1.9	△12.3	15.3	15.9	0.6	5.4	△1.9	△11.2	4.4	2.8	△28.7	△44.6

年 月	製造工業											鉱業	公益事業	産業総合
	プラスチック製品工業					繊維工業					その他工業			
	プラスチック製品工業	バルブ・紙・紙加工工業	繊維工業	食料品・たばこ工業	その他工業	ゴム製品工業	皮革製品工業	家具工業	木材・木製品工業	その他製品工業				
	ウエイト	532.9	221.6	106.8	907.3	258.7	69.4	10.4	41.6	92.5	44.8	3.5	792.6	10792.6
平成5年		94.4	121.5	86.3	123.9	91.3	101.3	95.3	78.2	87.9	94.1	86.7	82.5	95.6
6		97.1	121.5	83.7	120.6	88.1	103.1	90.5	59.8	84.6	97.7	97.4	88.5	97.2
7		109.1	123.2	81.2	122.3	85.8	95.3	76.6	52.4	86.5	102.7	89.7	76.8	99.3
7.6		110.3	123.2	79.6	121.6	85.5	89.4	71.4	57.5	87.2	103.4	92.4	41.2	96.5
7		111.0	121.0	82.7	120.7	85.0	89.2	74.4	49.7	87.3	105.7	81.6	68.0	94.8
8		106.0	122.7	78.9	129.0	85.1	95.1	67.4	50.4	84.6	104.9	80.1	86.6	99.3
9		108.8	122.3	79.9	123.4	86.3	96.7	73.0	46.1	89.6	104.0	95.5	78.6	96.5
10		108.8	122.5	79.4	123.4	82.2	88.0	67.5	47.9	86.0	97.6	82.2	81.3	100.2
11		108.7	124.0	80.2	135.0	81.0	78.8	73.0	48.1	88.0	101.3	87.4	86.4	100.7
12		109.4	123.7	80.4	121.9	84.1	94.7	69.8	52.1	85.7	98.1	99.0	90.6	100.3
8.1		113.8	131.9	95.3	116.0	84.0	89.7	85.9	53.8	83.3	105.3	88.6	90.6	100.5
2		120.6	119.9	90.5	118.8	83.6	100.7	73.5	59.7	78.7	95.2	95.3	104.7	102.1
3		126.2	120.5	90.8	110.8	77.0	98.3	72.7	43.2	76.8	84.3	96.3	75.2	99.5
4		118.2	115.8	90.3	122.3	80.6	90.8	72.9	43.9	82.7	96.7	98.2	81.3	96.5
5		115.1	114.9	104.8	132.8	89.4	110.0	76.1	48.8	86.6	102.6	103.9	75.8	100.3
6P		122.6	114.5	87.4	122.9	81.2	87.4	68.3	32.8	87.0	106.3	86.7	71.1	96.7
対前月増減率 (%)		6.5	△0.3	△16.6	△7.5	△9.2	△20.6	△10.3	△32.9	0.5	3.6	△16.5	△6.3	△3.5
対前年同月増減率 (%)		11.2	△7.0	9.8	1.1	△5.0	△2.2	△4.4	△43.0	△0.2	2.8	△6.1	72.6	0.3

(注) 年指数及び対前年同月増減率は原指数による。
平成2年基準改定後の指数である。

資料：県統計課

8. 鉱工業指数 (季節調整済指数)

2. 出荷指数

(平成2年=100)

年 月	鉱工業													
	製造工業	鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業	機械工業	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械	窯業・土石製品工業	化学工業	石油・石炭製品工業		
	ウエイト	10 000.0	9 996.6	733.7	682.7	488.8	4 225.5	1 830.6	2 020.7	173.1	201.1	545.9	908.9	240.7
平成5年		95.6	95.6	92.1	97.8	98.2	85.7	79.8	93.3	71.2	74.9	84.9	110.8	119.5
6		98.4	98.4	96.3	95.3	108.0	91.1	87.3	97.9	67.8	78.3	86.6	112.2	120.8
7		102.8	102.8	100.0	102.3	112.2	92.7	82.2	104.1	81.9	83.1	87.2	124.6	133.4
7.6		100.8	100.8	103.1	97.6	110.4	88.4	80.5	97.3	88.3	84.5	84.9	130.9	146.8
7		98.8	98.8	99.6	99.8	105.5	88.9	73.3	104.2	83.4	61.7	83.5	119.3	142.3
8		103.9	103.9	102.6	104.3	114.8	92.1	79.4	106.7	79.8	79.7	89.5	125.7	141.0
9		102.5	102.5	98.4	103.9	112.5	89.7	78.8	103.1	75.2	71.3	88.2	127.9	138.8
10		105.3	105.3	95.8	110.3	115.0	97.0	87.4	107.4	73.7	81.5	86.9	128.4	117.4
11		101.0	101.0	92.5	109.9	117.8	85.7	71.7	103.0	73.7	80.1	88.8	130.7	136.0
12		102.0	102.0	96.6	111.3	113.5	87.6	72.5	103.7	78.9	72.0	90.3	131.0	123.8
8.1		106.1	106.1	98.5	115.3	110.7	93.2	88.8	103.3	73.1	57.8	90.0	130.7	139.4
2		103.7	103.7	102.7	114.3	116.5	86.5	76.7	97.4	77.1	57.7	91.5	140.4	136.4
3		105.9	105.9	97.9	106.3	116.5	95.3	102.9	93.3	75.2	66.2	86.0	137.9	126.1
4		97.8	97.8	96.9	114.3	117.2	79.4	72.0	87.4	80.5	68.5	85.4	117.7	138.6
5		r 101.6	r 101.6	r 99.6	119.9	r 136.8	r 78.8	68.3	r 88.2	71.0	85.5	90.4	134.1	107.6
6P		100.5	100.5	94.5	114.9	123.8	88.7	91.9	90.4	77.3	79.1	88.6	105.6	87.0
対前月増減率 (%)		△1.1	△1.1	△5.1	△4.2	△9.5	12.7	34.6	2.5	8.8	△7.4	△2.0	△21.3	△19.2
対前年同月増減率 (%)		△0.3	△0.3	△8.3	17.8	12.1	0.3	14.1	△7.1	△12.4	△6.3	4.3	△19.3	△40.8

年 月	鉱工業											鉱業	公益事業	産業総合
	製造工業													
	プラスチック製品工業	パルプ・紙・紙加工工業	繊維工業	食品・たばこ工業	その他工業	ゴム製品工業	皮革製品工業	家具工業	木材・木製品工業	その他製品工業				
	ウエイト	575.4	243.4	110.7	1 039.4	201.5	41.0	8.5	34.1	82.2	35.7	3.4	643.9	10 643.9
平成5年		94.6	103.0	84.6	123.4	89.7	96.3	99.7	79.3	86.3	97.7	88.1	82.6	94.8
6		97.8	102.8	79.1	119.7	85.6	92.0	94.6	62.7	85.6	98.2	92.6	88.5	97.8
7		114.1	104.9	75.7	123.7	82.6	84.3	82.5	51.0	85.9	103.2	86.3	76.9	101.2
7.6		116.0	105.1	75.4	122.4	80.5	74.9	72.7	49.8	85.2	99.9	84.8	41.3	97.1
7		114.5	100.7	74.3	119.9	81.4	79.5	80.3	49.0	85.8	105.0	84.1	68.1	96.7
8		111.5	105.1	74.4	128.2	81.8	84.7	73.1	51.3	84.4	103.9	82.3	86.6	102.9
9		119.4	105.0	77.3	126.1	83.5	84.1	79.6	45.8	88.6	106.9	91.5	78.7	101.1
10		115.8	104.8	76.2	126.1	82.5	80.2	72.6	51.0	86.6	105.5	75.1	81.3	104.0
11		116.8	103.1	72.5	128.7	81.3	68.7	80.0	49.2	87.9	106.9	88.7	86.4	100.4
12		120.2	105.6	76.8	124.5	83.0	88.1	78.1	50.6	86.1	103.2	91.5	90.5	101.3
8.1		125.6	104.2	87.6	122.3	81.1	83.2	94.7	54.0	79.5	106.9	79.3	90.5	104.9
2		116.0	102.4	88.1	125.0	82.2	88.4	78.5	60.7	78.2	102.4	96.9	104.5	103.9
3		122.0	100.0	94.2	124.1	78.1	85.5	73.0	50.2	76.9	106.4	84.3	75.1	103.7
4		114.1	103.1	75.2	125.0	82.2	89.3	78.0	45.9	83.3	112.6	88.1	81.2	97.3
5		116.9	101.1	r 96.3	134.8	85.3	113.6	80.8	42.1	87.7	91.7	99.9	75.8	r 100.3
6P		120.2	98.7	89.6	130.4	80.7	88.1	71.5	43.3	82.7	99.0	84.2	71.0	98.5
対前月増減率 (%)		2.8	△2.4	△7.0	△3.3	△5.4	△22.4	△11.5	2.7	△5.7	8.0	△15.7	△6.4	△1.7
対前年同月増減率 (%)		3.6	△6.2	18.8	6.6	0.3	17.7	△1.6	△13.2	△3.0	△0.9	△0.7	71.7	1.4

(注) 年指数及び対前年同月増減率は原指数による。
平成2年基準改定後の指数である。

資料：県統計課

8. 鋳工業指数 (季節調整済指数)

3. 在庫指数

(平成2年=100)

年 月	鋳工業													
	製造工業	鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業	機械工業	一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械	窯業・土石製品工業	化学工業	石油・石炭製品工業		
	ウェイト													
	10 000.0	9 996.7	1 737.2	578.1	902.8	2 036.3	1 321.7	596.8	5.2	112.6	1 098.9	1 297.0	201.3	
平成5年	110.1	110.1	98.7	135.9	96.1	114.9	146.7	54.0	136.4	63.7	117.0	124.9	69.4	
6	105.2	105.2	89.8	100.0	103.0	106.2	131.5	59.0	282.0	51.6	108.6	114.2	104.9	
7	118.2	118.2	104.5	94.5	115.7	116.1	138.4	76.2	183.6	62.7	103.9	140.9	129.7	
7.6	119.1	119.1	96.8	103.3	121.8	112.7	125.9	94.0	208.5	61.8	114.3	135.8	96.0	
7	121.2	121.3	98.2	101.5	121.1	114.0	126.0	93.6	216.0	68.4	114.8	135.9	122.9	
8	119.9	119.9	97.3	99.1	114.9	119.9	129.5	105.8	227.9	69.4	109.9	131.9	116.5	
9	118.9	118.9	99.1	98.9	114.5	113.1	125.6	90.5	228.5	72.3	108.4	134.6	110.2	
10	120.8	120.8	101.2	94.0	120.7	115.3	129.0	91.7	257.8	66.0	107.3	143.6	101.7	
11	123.1	123.1	105.6	91.8	120.6	114.2	127.4	92.7	263.2	67.1	108.2	144.4	112.4	
12	123.2	123.3	108.3	87.2	120.6	113.9	129.6	91.5	212.8	58.2	107.1	145.7	129.0	
8.1	123.9	123.9	108.5	83.8	121.2	118.9	129.0	110.4	227.5	37.0	106.7	146.1	134.8	
2	121.2	121.2	104.8	92.3	116.8	120.3	128.5	118.7	280.3	27.8	103.8	130.7	96.9	
3	118.5	118.5	100.6	102.3	120.3	112.5	123.6	105.0	211.2	21.3	103.5	132.8	141.3	
4	122.3	122.3	102.1	106.2	125.1	121.5	124.5	131.2	157.6	22.1	104.2	137.3	98.1	
5	125.4	125.4	108.9	101.6	121.1	124.1	127.6	136.2	192.2	16.5	103.4	143.4	120.5	
6P	123.2	123.2	108.9	101.5	120.3	127.9	124.8	152.8	210.4	16.3	104.2	130.3	72.5	
対前月増減率 ^(%)	△1.8	△1.8	△0.0	△0.1	△0.7	3.0	△2.2	12.1	9.5	△1.3	0.8	△9.2	△39.8	
対前年同月増減率	3.5	3.5	12.5	△1.7	△1.3	13.4	△0.8	62.6	0.9	△73.6	△8.9	△4.1	△24.5	

年 月	鋳工業											公益事業	産業総合
	製造工業					工業					鋳業		
	プラスチック製品工業	パルプ・紙・紙加工工業	繊維工業	食料品・たばこ工業	その他工業	ゴム製品工業	皮革製品工業	家具工業	木材・木製品工業	その他製品工業			
	ウェイト												10 000.0
	643.5	177.4	124.8	881.2	318.2	35.8	4.7	137.8	72.8	67.1	3.3	—	10 000.0
平成5年	124.2	105.6	112.8	97.5	84.8	92.6	42.5	61.6	138.6	72.7	85.6	—	110.1
6	130.9	102.6	167.7	103.3	80.7	201.0	21.4	39.3	104.5	80.0	67.3	—	105.2
7	151.8	90.1	200.0	132.8	81.6	225.9	2.0	28.4	111.6	86.9	57.0	—	118.2
7.6	156.6	101.2	189.6	154.1	80.8	201.6	16.7	33.1	109.6	86.4	80.2	—	119.1
7	161.2	102.5	206.7	159.0	81.0	201.3	13.0	29.7	112.2	88.2	63.6	—	121.2
8	165.2	99.4	205.7	159.8	80.4	212.7	6.4	28.8	111.8	91.4	60.5	—	119.9
9	160.5	95.2	196.8	160.7	84.7	244.8	5.5	27.8	115.9	90.9	60.6	—	118.9
10	160.9	93.3	192.0	165.2	80.1	225.3	5.9	25.8	115.0	86.7	66.2	—	120.8
11	159.2	97.4	191.1	171.7	80.2	223.5	4.2	25.9	114.8	87.2	56.8	—	123.1
12	154.1	96.6	198.6	175.4	80.8	227.1	1.7	26.5	113.8	86.7	54.1	—	123.2
8.1	154.3	105.4	216.3	164.6	82.8	209.0	35.2	29.6	119.6	87.1	62.9	—	123.9
2	156.6	102.0	224.2	163.4	82.6	214.3	26.7	28.0	117.8	88.8	46.9	—	121.2
3	165.9	105.4	210.2	141.3	78.5	214.5	3.9	21.8	116.6	83.0	57.3	—	118.5
4	165.4	98.6	214.2	151.1	76.6	208.4	23.4	21.8	116.8	76.0	73.2	—	122.3
5	168.3	91.9	225.1	167.5	77.5	183.1	1.8	26.1	112.2	90.0	72.7	—	125.4
6P	173.2	89.2	227.5	156.5	72.8	168.1	2.3	19.1	119.0	86.7	69.3	—	123.2
対前月増減率 ^(%)	2.9	△2.9	1.0	△6.5	△6.2	△8.2	28.0	△26.6	6.1	△3.7	△4.7	—	△1.8
対前年同月増減率	10.6	△11.8	20.0	1.6	△10.0	△16.6	△86.0	△42.2	8.6	0.3	△13.6	—	3.5

(注) 年指数及び対前年同月増減率は原指数による。
平成2年基準改定後の指数である。
在庫の年指数については年末の指数である。

資料：県統計課

9. 産業別電力消費量

(単位：千kWh)

年度・月	総 数	農林・水産 養殖業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	運 輸 通 信 業	電気・ガス 水道業	そ の 他 の 産 業
平成5年度	10 995 869	34 373	12 566	37 868	9 363 682	249 557	266 908	1 030 915
6	11 419 353	36 295	11 723	34 492	9 685 501	261 344	290 340	1 099 656
7	11 699 392	38 307	11 294	32 479	9 992 719	265 612	311 778	1 047 204
7. 7	983 985	3 564	967	2 493	842 837	22 466	26 547	85 112
8	963 014	4 445	877	2 869	818 203	24 539	28 341	83 740
9	1 000 769	4 391	899	2 699	858 821	22 732	27 506	83 720
10	971 860	3 463	937	2 728	827 918	21 375	26 128	89 310
11	995 180	3 010	993	2 800	847 249	21 674	25 690	93 763
12	998 576	2 747	1 051	3 034	850 591	22 871	25 861	92 422
8. 1	909 164	2 893	894	2 704	777 158	23 701	26 396	75 418
2	983 239	2 759	1 010	3 021	849 590	22 627	25 792	78 440
3	994 239	2 653	987	2 864	868 178	22 496	25 116	71 946
4	985 219	2 911	1 062	2 775	850 892	21 424	25 676	80 479
5	988 781	2 962	856	2 406	859 203	21 056	25 376	76 923
6	1 058 516	3 359	1 008	2 643	914 345	21 295	26 067	89 800
7	1 071 516	3 929	1 013	2 878	925 332	23 079	27 291	87 995

(注) 数値は東京電力茨城支店の50kW以上の電力販売量である。
なお、東電以外の自家発電は含まれない。

資料：東京電力茨城支店（TEL029-225-1511）

10. 石油製品販売量

(単位：kl)

年月	総 量	揮 発 油	ナ フ サ	ジェット 燃 料	灯 油	軽 油	重 油	う ち A 重 油
平成5年	11 380 275	1 435 557	2 951 440	87 200	748 050	1 091 049	5 066 979	641 869
6	11 664 779	1 489 243	2 799 605	85 688	745 027	1 165 606	5 379 610	678 111
7	11 800 816	1 516 270	3 644 452	85 467	749 622	1 200 557	4 604 448	716 014
7. 6	843 871	120 500	370 311	1 342	35 392	96 216	220 110	51 031
7	917 194	131 721	290 557	5 774	35 070	100 575	353 497	47 973
8	1 104 178	148 811	358 249	7 594	37 660	105 038	446 826	46 827
9	954 994	125 902	298 030	2 914	43 602	103 029	381 517	48 617
10	805 975	121 536	195 827	10 128	36 995	98 924	342 565	48 319
11	1 023 939	124 474	353 340	6 812	63 222	101 148	374 943	62 503
12	1 192 898	144 266	388 076	3 532	117 850	113 257	425 917	83 518
8. 1	1 139 145	118 952	274 266	5 746	107 935	87 305	544 941	74 821
2	1 183 814	120 141	294 107	9 602	114 890	101 775	543 299	83 056
3	1 128 966	131 256	307 106	23 783	92 342	110 145	464 334	80 454
4	930 814	127 453	335 242	32	62 755	100 442	304 890	59 607
5	721 165	130 022	130 246	32	39 490	96 555	324 820	50 741
6	671 545	122 627	182 080	1 255	35 364	97 761	232 458	48 816

資料：茨城県石油商業組合
(TEL029-224-2421)

11. 金融機関別実質預金・貸出残高

(単位：億円)

年 月	総 額		銀 行		信 用 金 庫		信 用 組 合	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
平成5年末	112 278	67 164	75 418	46 125	12 964	9 299	8 704	7 081
6	117 119	69 135	79 130	47 352	13 473	9 533	8 973	7 280
7	119 518	72 210	81 036	49 588	13 827	9 817	9 050	7 522
7. 6	118 864	68 827	81 226	46 975	13 496	9 446	8 934	7 259
7	118 716	69 320	80 937	47 328	13 618	9 495	8 942	7 307
8	117 956	69 432	80 319	47 395	13 582	9 497	8 943	7 338
9	118 977	70 771	81 205	48 503	13 585	9 609	8 957	7 413
10	116 827	70 231	79 125	48 012	13 467	9 578	8 902	7 389
11	117 131	70 781	79 627	48 470	13 461	9 646	8 875	7 425
12	119 518	72 210	81 036	49 588	13 827	9 817	9 050	7 522
8. 1	117 207	71 488	79 398	49 018	13 571	9 721	8 931	7 471
2	117 082	71 670	79 595	49 146	13 484	9 706	8 896	7 478
3	119 175	72 875	81 883	50 189	13 543	9 772	8 909	7 485
4	117 925	72 119	80 591	49 496	13 538	9 678	8 908	7 467
5	118 051	72 011	80 895	49 337	13 471	9 696	8 862	7 438
6	120 575	72 574	83 006	49 848	13 618	9 723	8 995	7 445

年 月	労 働 金 庫		商 工 中 金		農 協		漁 協	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
平成5年末	2 905	1 583	219	811	11 909	2 200	159	66
6	3 084	1 744	192	806	12 159	2 379	108	42
7	3 248	1 937	198	836	12 069	2 478	89	34
7. 6	3 138	1 818	180	802	11 780	2 489	109	39
7	3 163	1 832	202	824	11 746	2 496	108	39
8	3 135	1 845	190	823	11 678	2 496	108	38
9	3 124	1 863	199	839	11 800	2 506	108	38
10	3 112	1 888	200	817	11 914	2 510	108	38
11	3 109	1 917	199	819	11 754	2 467	106	37
12	3 248	1 937	198	836	12 069	2 478	89	34
8. 1	3 217	1 931	182	831	11 818	2 482	89	34
2	3 221	1 970	192	829	11 604	2 508	91	34
3	3 233	2 021	183	847	11 331	2 528	94	34
4	3 230	2 057	190	831	11 378	2 558	91	33
5	3 205	2 073	186	822	11 343	2 614	89	32
6	3 325	2 069	180	848	11 361	2 608	90	32

資料：日本銀行水戸事務所（TEL029-224-2734）

12. 県内金融経済

年 月	国 庫 金 (億円)		銀 行 券 (億円)		手 形 交 換 高 (千枚)	不 渡 手 形 (枚)	信 用 保 証 (件)	
	受 入	支 払	発 行	還 収			保証承諾	代位弁済
平成5年	15 912	13 447	9 887	9 683	1 721	4 738	29 597	480
6	15 813	14 111	9 820	9 604	1 657	5 161	31 201	692
7	16 087	14 386	9 753	9 082	1 581	4 791	32 422	664
7. 6	1 399	1 613	1 239	668	133	299	3 828	62
7	1 459	540	604	911	137	426	2 851	62
8	1 149	444	627	822	133	563	2 350	31
9	1 582	1 379	657	553	111	297	2 825	61
10	1 114	605	703	577	144	659	2 360	77
11	1 106	1 491	629	610	126	444	2 935	56
12	1 596	1 036	2 040	538	126	267	5 392	58
8. 1	1 283	516	338	1 443	138	488	1 730	56
2	953	562	692	522	128	453	2 263	71
3	1 661	3 405	772	500	112	313	3 158	86
4	1 665	2 418	926	662	141	690	2 246	48
5	1 559	1 642	543	951	132	487	2 522	66
6	1 339	1 642	1 212	508	107	447	4 296	67

資料：日本銀行水戸事務所（TEL029-224-2734）

13. 企業倒産状況

（単位：件、百万円）

年 月	総 数		建 設 業		製 造 業		卸・小売業		そ の 他	
	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額
平成5年	142	93 586	44	20 509	20	14 020	41	10 987	37	48 070
6	159	41 803	50	10 380	26	9 700	54	13 373	29	8 350
7	167	41 243	47	10 500	32	7 583	48	12 295	40	10 865
7. 7	20	5 620	3	650	6	2 770	8	1 650	3	550
8	11	1 130	1	60	2	250	5	410	3	410
9	15	2 370	8	1 820	1	130	5	400	1	20
10	16	3 447	4	1 130	7	1 277	2	670	3	370
11	12	4 466	7	900	2	336	2	830	1	2 400
12	15	4 020	3	1 150	6	1 150	1	50	5	1 670
8. 1	15	3 945	6	1 420	1	130	4	2 020	4	375
2	14	2 065	5	1 170	2	80	4	415	3	400
3	14	2 415	7	1 430	2	360	5	625	—	—
4	12	1 730	3	1 100	5	340	2	250	2	40
5	11	1 620	2	240	3	740	4	230	2	410
6	17	5 630	8	1 590	1	700	5	2 630	3	710
7	14	2 709	5	589	2	230	7	1 890	—	—

（注）負債額1千万円以上。

資料：東京商工リサーチ水戸支店（TEL029-224-2741）

14. 家計主要指標 (水戸市・全国)

(単位：円, %)

年 月	勤 勞 者 世 帯								全 世 帯		(6) 消 費 者 物 価 指 数
	実 収 入	(1) 可 処 分 所 得	消 費 支 出	(2) 黒 字	貯 蓄 純 増	(3) 平 均 消 費 性 向	(4) 実 質 実 収 入 指 数	(4) 実 質 消 費 支 出 指 数	消 費 支 出	(5) エ ン ゲ ル 係 数	
水 戸 市											
平成5年	659 941	535 998	383 472	152 526	107 325	71.5	111.4	103.7	369 098	20.7	106.2
6	623 504	521 941	378 470	143 471	111 370	72.5	104.8	101.9	349 979	21.4	106.7
7	660 199	548 438	365 022	183 417	144 621	66.6	111.9	99.1	344 350	21.1	105.8
7.5	504 315	388 508	328 393	60 115	40 599	84.5	85.2	88.8	321 332	23.9	106.2
6	1 164 126	995 796	360 174	635 622	492 506	36.2	196.7	97.5	327 296	22.3	106.1
7	779 610	646 175	391 716	254 459	235 311	60.6	133.0	107.0	375 817	20.6	105.1
8	548 708	446 884	340 510	106 374	△21 424	76.2	93.3	92.7	316 004	24.2	105.5
9	501 004	396 254	424 459	△28 205	11 879	107.1	84.9	115.2	349 789	19.7	105.8
10	559 866	455 910	377 071	78 839	47 535	82.7	94.8	102.2	344 237	20.4	105.9
11	493 619	398 215	309 371	88 844	61 911	77.7	83.9	84.2	306 450	22.0	105.5
12	1 425 794	1 247 703	469 643	778 060	669 817	37.6	242.1	127.7	448 755	19.9	105.6
8.1	503 382	420 960	335 366	85 594	106 310	79.7	86.1	91.9	309 423	20.2	104.8
2	494 644	410 097	310 459	99 639	46 421	75.7	85.0	85.5	318 489	20.6	104.3
3	568 539	478 277	389 249	89 028	83 370	81.4	97.3	106.7	362 572	19.7	104.8
4	490 621	407 694	330 152	77 542	74 496	81.0	83.1	89.5	332 434	19.8	105.9
5	444 549	330 507	302 423	28 084	16 062	91.5	74.9	81.6	314 065	21.9	106.4
全 国											
平成5年	570 545	478 155	355 276	122 879	81 123	74.3	103.0	100.8	335 246	24.3	106.4
6	567 174	481 178	353 116	128 063	85 503	73.4	101.9	99.8	333 840	24.1	107.1
7	570 817	482 174	349 663	132 510	86 935	72.5	102.8	99.1	329 062	23.7	107.0
7.5	456 998	349 726	332 177	17 549	△3 011	95.0	81.9	93.7	317 448	25.1	107.4
6	804 848	696 815	327 594	369 221	289 739	47.0	144.6	92.6	308 928	24.7	107.3
7	649 116	549 367	374 149	175 218	130 367	68.1	117.5	106.5	340 353	23.2	106.6
8	505 331	423 921	343 565	80 356	21 045	81.0	91.3	97.6	327 338	24.6	106.8
9	448 279	371 403	337 742	33 661	△197	90.9	80.4	95.4	313 674	24.3	107.5
10	484 619	403 964	335 618	68 346	33 201	83.1	87.1	94.9	317 781	24.5	107.2
11	456 128	377 872	314 499	63 374	27 495	83.2	82.4	89.3	303 065	24.6	106.8
12	1 149 441	1 029 123	456 680	572 443	463 818	44.4	207.4	129.7	420 650	23.5	106.9
8.1	455 387	379 022	341 499	37 523	15 394	90.1	82.3	97.1	324 574	21.3	106.8
2	477 271	399 606	319 150	80 456	31 764	79.9	86.5	85.7	299 832	24.0	106.6
3	495 824	415 563	378 437	37 126	15 656	91.1	89.6	107.6	352 978	21.8	106.8
4	500 391	419 593	363 034	56 560	16 415	86.5	89.8	102.5	340 414	22.0	107.5
5	454 928	341 093	329 008	12 084	△12 247	96.5	81.5	92.7	313 331	24.8	107.7

(注) (1) 実収入－非消費支出 (2) 可処分所得－消費支出
 (3) 消費支出÷可処分所得
 (4) 当該項目(平成2年=100)÷消費者物価指数
 (5) 食料費÷消費支出
 (6) 平成2年=100 持家の帰属家賃を含む総合

資料：総務庁統計局

15. 1 カ月 1 世帯当たりの実収入および実支出

(水戸市, 勤労者世帯)

(単位: 世帯, 人, 歳, 円)

年 月	集 計 世帯数	世 帯 人 員	有 業 人 員	世帯主 の年齢	実 収 入	勤め先 収 入			その他の 実 収 入	実支出	消費支出
						うち 世帯主	世帯主の 配 偶 者	計			
平成5年	62	3.42	1.59	46.1	659 941	616 091	547 665	66 074	43 850	507 415	383 472
6	61	3.56	1.64	44.7	623 504	578 727	525 400	51 874	44 777	480 033	378 470
7	58	3.65	1.59	44.6	660 199	632 103	561 374	63 960	28 097	476 783	365 022
7.5	57	3.89	1.47	43.1	504 315	501 018	436 976	58 709	3 297	444 200	328 393
6	59	3.59	1.37	44.7	164 126	147 038	105 940	82 756	17 088	528 504	360 174
7	60	3.62	1.42	44.8	779 610	753 422	696 282	53 440	26 189	525 151	391 716
8	60	3.67	1.57	46.7	548 708	525 113	466 615	46 003	23 596	442 334	340 510
9	59	3.46	1.63	46.2	501 004	495 227	434 727	51 108	5 777	529 209	424 459
10	60	3.45	1.60	45.1	559 866	505 138	435 064	63 604	54 728	481 027	377 071
11	59	3.39	1.73	43.6	493 619	484 252	412 581	61 822	9 368	404 775	309 371
12	58	3.71	1.74	41.7	425 794	364 449	180 086	162 141	61 345	647 733	469 643
8.1	59	3.61	1.68	40.9	503 382	458 326	386 766	60 457	45 056	417 788	335 366
2	58	3.67	1.62	38.8	494 644	457 186	397 696	54 777	37 457	395 005	310 459
3	58	3.83	1.64	40.4	568 539	542 552	478 066	58 969	25 986	479 511	389 249
4	62	3.71	1.61	40.5	490 621	467 309	404 119	59 239	23 313	413 079	330 152
5	63	3.75	1.60	41.8	444 549	438 429	386 412	47 970	6 119	416 465	302 423

年 月	実 支 出										非消費 支 出
	消 費					支 出					
	食 料	住 居	光熱・ 水 道	家 具・ 家事用品	被服及び 履 物	保健医療	交通通信	教 育	教 養 娛 楽	その他の 消費支出	
平成5年	75 457	20 048	16 931	12 632	26 095	9 811	51 554	18 769	38 787	113 388	123 943
6	77 419	18 407	17 501	13 858	25 228	9 966	41 084	13 941	39 494	121 573	101 563
7	74 853	15 300	18 749	11 598	22 764	8 867	46 206	17 114	36 028	113 543	111 761
7.5	80 626	19 335	18 452	9 330	26 041	9 611	27 386	13 268	37 964	86 380	115 807
6	74 937	22 068	15 791	7 868	14 753	8 649	48 101	13 154	28 915	125 937	168 330
7	79 759	23 831	16 538	15 142	26 108	9 281	28 472	15 832	36 902	139 851	133 435
8	83 046	15 962	17 440	9 066	18 200	7 192	38 190	9 571	33 988	107 854	101 825
9	71 700	13 842	17 386	10 093	18 506	11 138	103 006	17 244	34 147	127 397	104 750
10	72 299	11 269	15 753	12 150	25 162	6 924	75 259	11 352	36 082	110 821	103 956
11	66 960	12 290	17 929	12 070	25 023	9 218	27 379	12 796	36 440	89 265	95 404
12	91 565	16 079	19 952	17 667	28 723	15 262	30 322	33 289	57 340	159 444	178 091
8.1	65 433	13 191	22 161	10 573	21 796	13 573	32 900	20 676	33 581	101 484	82 422
2	68 658	20 366	21 707	7 213	21 199	12 470	28 902	32 012	31 353	66 579	84 546
3	73 142	14 427	21 850	11 725	44 049	10 189	49 952	22 148	45 687	96 081	90 262
4	67 348	13 384	19 040	10 756	23 711	8 100	29 496	38 047	39 058	81 212	82 927
5	73 618	17 418	18 602	10 374	15 948	10 513	27 345	18 236	38 734	71 635	114 042

資料: 総務庁統計局

16. 消費者物価指数（水戸市）

（平成2年=100）

年 月	総 合	対前年		食 料	穀 類	魚 介 類	肉 類	野 菜 ・ 海 草	外 食	住 居
		(月) 上昇率 (%)	同 月 上昇率 (%)							
平成5年	106.2	1.0	—	105.5	107.6	104.8	100.4	103.2	109.2	113.1
6	106.7	0.5	—	106.0	110.7	104.8	96.1	103.0	109.7	115.4
7	105.8	△ 0.8	—	104.1	94.8	102.3	96.6	99.1	110.1	117.7
7. 6	106.1	△ 0.1	△ 0.9	103.4	95.7	96.9	96.3	99.2	110.0	118.4
7	105.1	△ 0.9	△ 1.1	102.9	95.0	96.2	98.2	97.9	110.0	117.2
8	105.5	0.4	△ 0.9	105.7	95.2	104.7	97.3	100.6	110.0	117.2
9	105.8	0.3	△ 0.6	103.6	92.7	97.6	95.8	101.4	109.8	117.2
10	105.9	0.1	△ 1.0	103.9	94.6	98.5	95.6	99.0	109.8	117.3
11	105.5	△ 0.4	△ 1.2	102.0	94.6	100.8	96.2	89.9	109.8	117.9
12	105.6	0.1	△ 1.0	103.0	93.1	105.2	96.5	91.5	109.8	117.9
8. 1	104.8	△ 0.8	△ 1.2	103.7	90.5	106.5	96.0	98.7	108.9	117.6
2	104.3	△ 0.5	△ 1.3	103.3	93.1	105.0	96.4	97.8	109.5	117.5
3	104.8	0.5	△ 1.2	103.2	91.6	108.6	96.4	93.4	109.5	117.8
4	105.9	1.0	0.1	104.1	93.9	109.0	96.5	101.0	109.5	118.1
5	106.4	0.5	0.2	104.6	93.8	114.3	98.8	94.9	109.5	118.7
6	106.0	△ 0.4	△ 0.1	103.5	94.0	105.5	98.1	94.7	109.5	118.7

年 月	光 熱 ・ 水 道	家 具 ・ 家 事 用 品	被 服 及 び 履 物	保 健 医 療	交 通 信	自 動 車 等 関 係 費	教 育	教 養 娛 楽	諸 雑 費	生 鮮 食 品 を 除 く 総 合
6	103.9	98.8	113.9	101.9	99.0	98.9	112.6	109.6	100.8	107.3
7	104.2	94.4	111.7	101.8	98.5	96.4	115.7	108.1	100.5	106.5
7. 6	104.2	93.6	116.5	102.3	98.2	96.2	116.4	108.0	100.7	107.0
7	104.1	93.1	109.4	102.4	98.5	96.2	116.4	107.4	100.7	106.1
8	104.1	93.1	105.8	101.6	98.6	96.2	116.4	108.1	100.0	105.7
9	104.1	94.9	114.8	101.8	97.9	95.0	116.4	108.3	99.9	106.6
10	104.3	94.3	115.8	101.7	98.4	95.7	116.4	106.8	100.3	106.6
11	104.3	93.7	115.9	101.7	98.0	95.2	116.4	107.5	100.3	106.8
12	104.5	93.8	115.7	101.5	97.4	94.3	116.4	107.6	100.3	106.7
8. 1	103.4	92.6	107.0	101.5	97.0	93.6	116.4	107.7	100.9	105.4
2	103.4	93.0	103.4	101.5	97.0	93.6	116.4	107.4	101.1	105.0
3	103.4	92.1	107.7	102.0	97.4	94.2	116.4	107.1	101.2	105.5
4	103.4	92.3	112.3	103.0	98.0	95.5	119.0	107.8	101.8	106.4
5	103.2	92.2	114.1	103.1	98.1	95.6	119.0	108.7	101.8	106.9
6	103.6	92.8	114.3	103.1	98.0	95.6	119.0	108.0	101.7	107.0

（注）（1）水戸市の指数は、後日総務庁統計局が公表する指数と異なる場合もある。
（2）「総合指数」は、持家の帰属家賃を含む総合指数である。

資料：県統計課

17. 卸売物価指数（国内）

（平成2年=100）

年 月	総平均	対前月	対前年	食料品	製材・ 木製品	鉄 鋼	化学製品	石油・ 石 炭 製 品	電力・ 都市ガス・ 水 道
		上昇率 (%)	(同月) 上昇率 (%)						
平成5年	98.6	—	△ 1.5	104.0	108.3	95.2	95.8	91.8	100.2
6	96.9	—	△ 1.7	103.7	104.9	90.3	93.5	87.2	98.8
7	96.1	—	△ 0.8	101.6	101.0	89.4	94.8	87.5	98.8
7. 6	96.1	△ 0.1	△ 0.8	101.7	100.2	89.3	95.3	87.4	97.6
7	96.1	0.0	△ 0.8	101.5	99.2	88.8	95.1	86.8	102.4
8	96.0	△ 0.1	△ 0.9	101.6	98.9	88.2	95.1	86.2	102.4
9	96.0	0.0	△ 0.9	101.8	99.2	88.3	95.0	86.4	102.4
10	95.7	△ 0.3	△ 0.8	101.2	99.5	88.6	94.9	87.3	97.6
11	95.7	0.0	△ 0.7	101.4	99.3	88.6	94.7	87.5	97.6
12	95.8	0.1	△ 0.7	101.9	99.2	88.6	94.6	87.6	97.6
8. 1	95.5	△ 0.3	△ 0.9	101.4	99.7	88.7	94.3	88.3	94.4
2	95.5	0.0	△ 1.0	101.8	100.5	88.3	93.9	90.1	94.4
3	95.4	△ 0.1	△ 1.1	101.5	100.6	88.0	93.7	91.6	94.4
4	95.4	0.0	△ 1.0	101.7	100.7	87.5	93.4	91.2	94.4
5	95.3	△ 0.1	△ 0.9	101.6	100.7	87.3	93.2	92.1	94.4
6	95.1	△ 0.2	△ 1.0	101.5	100.6	87.2	93.2	92.5	94.4

資料：日本銀行調査統計局

18. 生活保護

年度・月	被保護 世 帯	被保護 実人員	保護率 (%)	生活扶助 人 員	住宅扶助 人 員	教育扶助 人 員	医療扶助 人 員	その他扶助 人 員
平成4年度	5 893	8 708	3.0	6 830	4 833	1 022	6 418	14
5	5 972	8 707	3.0	6 816	4 828	932	6 519	12
6	6 178	8 929	3.0	6 932	5 053	895	6 842	9
7. 7	6 300	9 018	3.0	6 853	5 194	856	6 983	4
8	6 337	9 091	3.1	6 909	5 237	869	6 999	10
9	6 357	9 113	3.1	6 965	5 286	876	7 048	9
10	6 397	9 155	3.1	7 009	5 307	879	7 131	2
11	6 373	9 100	3.1	6 962	5 266	872	7 152	6
12	6 387	9 126	3.1	7 003	5 284	892	7 151	6
8. 1	6 377	9 124	3.1	7 004	5 285	888	7 209	4
2	6 409	9 155	3.1	6 988	5 292	880	7 249	11
3	6 429	9 190	3.1	7 024	5 332	918	7 277	10
4	6 432	9 173	3.1	7 003	5 320	920	7 246	14
5	6 459	9 199	3.1	7 009	5 327	868	7 299	7
6	6 454	9 186	3.1	7 005	5 339	869	7 312	5
7	6 496	9 261	3.1	7 098	5 392	883	7 347	4

(注) (1) 保護率には停止中人員を含む。
(2) その他は、生業、出産、葬祭扶助である。

資料：県社会福祉課

19. 消費生活相談

(単位：件)

年 月	受付 件数	内 容 別 相 談 件 数 (延)													
		安 全 衛 生	役 務 品 質 品 質 機 能	法 規 基 準	価 格 料 金	計 量 目 的	表 示 告 白	販 売 方 法	契 約 (解 約)	接 客 対 応	包 装 器 器	施 設 備 備	買 物 相 談	生 活 知 識	そ の 他
平成5年	4 860	45	225	12	288	2	203	1 110	1 325	360	—	—	369	1 596	1 116
6	4 918	69	203	12	324	3	119	1 163	1 317	299	1	—	478	1 676	1 148
7	6 030	67	218	16	487	5	69	1 352	1 464	440	1	1	738	2 220	1 303
7. 5	461	2	17	1	32	1	3	108	124	35	—	—	46	179	92
6	554	6	10	—	44	1	5	134	145	31	—	—	74	200	118
7	539	8	18	—	51	—	7	125	135	34	—	—	81	197	97
8	503	8	22	—	36	—	3	111	129	35	—	—	63	178	108
9	506	7	30	3	48	2	10	108	115	35	1	—	72	192	100
10	652	6	30	1	52	—	8	150	157	64	—	—	73	223	138
11	575	5	13	2	52	—	9	133	137	53	—	—	85	206	123
12	534	3	15	3	52	1	10	119	137	55	—	—	68	192	116
8. 1	452	5	24	1	65	—	4	113	118	43	—	—	55	164	91
2	606	7	12	—	72	2	7	153	158	40	—	—	58	232	136
3	535	2	13	3	67	1	5	122	142	49	—	—	68	200	111
4	642	7	13	3	57	1	7	129	140	61	—	—	85	268	128
5	624	3	18	3	75	—	6	128	140	62	—	—	64	256	140

資料：県消費生活センター（TEL029-224-4722）

20. レジャー状況

(単位：円，件，人，台)

年 月	勤労者世帯（水戸市）		旅券発行件数 (観光訪問・その他 個人的目的)	大洗水族館 利用者数	筑波パープルライン利用台数				
	外 食 費	教 養 娛 楽 費 (印刷物・視聴覚 資料・旅行費等)			筑波スカイライン			表筑波スカイライン	
					二 輪 車	乗 用 車	バ ス ・ そ の 他	乗 用 車	そ の 他
平成5年	13 436	38 787	99 002	※629 886	※8 546	※218 257	※5 176	※216 239	※4 173
6	13 645	39 494	112 178	※573 258	※7 968	※210 934	※5 029	※192 616	※4 009
7	13 645	36 028	127 622	※535 152	※7 107	※203 577	※4 250	※186 497	※3 824
7. 6	13 866	28 915	12 543	35 951	517	11 596	353	10 650	297
7	16 863	36 902	12 816	52 686	504	10 684	233	9 220	255
8	17 355	33 988	13 977	99 606	845	23 869	246	19 494	309
9	10 154	34 147	16 116	32 957	578	15 256	282	13 690	356
10	12 553	36 082	25 739	33 590	932	24 080	727	22 657	506
11	12 082	36 440	11 032	31 380	633	26 909	581	26 938	418
12	17 985	57 340	9 361	15 429	295	10 035	119	8 136	224
8. 1	14 285	33 581	10 719	34 269	278	15 784	110	15 731	193
2	17 493	31 353	11 853	30 249	242	8 743	84	7 329	157
3	17 650	45 687	10 025	46 005	469	14 798	198	15 234	335
4	14 297	39 058	10 705	37 199	675	17 777	316	16 168	299
5	15 263	38 734	12 980	70 723	759	23 352	1 021	21 251	466
6	…	…	10 858	37 628	529	14 040	341	12 170	297

- (注) (1) 「外食」「教養娯楽」は、抽出調査によるため対象は水戸市内の少数世帯に限られている。
(2) 平成8年各月の旅券発行件数は確定したものではない。
(3) 筑波スカイライン利用台数は風返し料金所を通過したもの。また貨物、路線バスも含まれる。
(4) ※は年度数値。

資料：総務庁統計局 県国際交流課
大洗水族館(TEL029-267-5151)
県道路公社(TEL029-226-1280)

21. 建築主別建築着工

(単位：千㎡, 百万円)

年 月	総 数		建 築 主					
			官 公 庁		会社その他の法人		個 人	
	床 面 積	工事費予定額	床 面 積	工事費予定額	床 面 積	工事費予定額	床 面 積	工事費予定額
平成5年	6 399	976 782	398	87 576	2 317	345 563	3 684	543 642
6	6 503	1 001 245	559	121 802	2 197	308 246	3 747	571 197
7	6 176	933 007	463	101 587	2 316	310 104	3 397	521 316
7. 6	603	86 945	45	8 442	286	37 300	271	41 202
7	491	78 098	45	12 860	157	21 530	289	43 709
8	454	69 505	30	6 039	160	23 508	264	39 959
9	586	78 220	58	9 980	269	27 573	259	40 667
10	528	77 941	33	7 415	151	17 007	344	53 519
11	513	76 005	28	6 421	207	26 931	279	42 653
12	605	92 931	48	11 971	201	26 229	355	54 731
8. 1	320	48 440	13	2 725	80	9 827	227	35 888
2	546	85 896	37	7 837	191	28 926	318	49 133
3	543	84 733	54	10 700	172	25 640	316	48 393
4	585	94 458	29	7 435	200	31 869	356	55 153
5	533	89 599	27	9 562	189	30 600	318	49 437
6	566	84 759	38	7 267	207	27 831	321	49 661

資料：建設省建設経済局

22. 着工新設住宅（利用関係別）

(単位：戸, ㎡)

年 月	総 数		持 家		貸 家		給 与 住 宅		分 譲 住 宅	
	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積	戸 数	床 面 積
平成5年	36 775	3 456 021	17 543	2 373 369	14 187	625 364	375	27 195	4 670	430 093
6	37 549	3 746 355	19 186	2 604 090	11 831	541 074	442	32 873	6 090	568 318
7	32 520	3 276 164	16 581	2 283 043	10 813	501 980	710	49 876	4 416	441 265
7. 6	2 958	294 172	1 342	182 060	859	40 389	100	5 069	657	66 654
7	2 692	271 941	1 462	197 484	940	46 006	36	2 329	254	26 122
8	2 779	273 389	1 304	178 292	881	39 202	41	2 589	553	53 306
9	2 465	245 184	1 179	163 291	826	37 337	81	6 172	379	38 384
10	2 956	298 528	1 642	226 746	1 077	46 015	5	446	232	25 321
11	2 824	275 964	1 388	190 187	976	39 394	17	1 653	443	44 730
12	3 490	329 568	1 676	231 655	1 457	64 150	41	2 804	316	30 959
8. 1	1 944	218 036	1 236	171 218	513	23 406	69	4 923	176	18 489
2	2 905	307 487	1 616	229 660	859	37 846	45	3 527	385	36 454
3	2 527	282 343	1 546	222 338	692	35 137	60	1 235	229	23 633
4	2 742	321 042	1 880	268 329	661	32 206	6	566	195	19 941
5	2 864	300 005	1 532	219 889	960	41 759	54	4 162	318	34 195
6	2 663	289 619	1 614	227 764	812	35 798	17	897	220	25 160

資料：建設省建設経済局

23. 交通事故発生件数

(単位：人，件)

年 月	発生件数	死 者	負 傷 者	原因別発生件数							
				安全運転義務違反			酒酔い	最高速度 違 反	追越し	徐行	一時停止 違 反
				わ き 見 前 方 不 注 視	安全速度	ハンドル ブレーキ 操作不適當					
平成5年	20 678	494	24 766	10 760	1 253	1 260	113	579	170	681	1 111
6	21 261	421	23 281	10 357	1 272	1 377	103	592	193	644	1 286
7	21 111	418	25 748	11 848	1 175	1 359	63	561	124	676	1 066
7. 7	1 759	24	2 102	953	85	127	2	50	12	83	95
8	1 921	33	2 388	1 070	89	128	7	48	11	78	100
9	1 680	32	2 086	921	82	120	6	43	10	61	97
10	2 014	31	2 538	1 149	131	99	6	54	11	63	107
11	1 807	39	2 309	1 006	94	113	8	71	7	51	96
12	2 200	45	2 683	1 252	104	137	8	73	15	63	105
8. 1	1 583	36	2 009	871	104	83	7	64	11	37	91
2	1 700	36	2 188	938	118	138	6	41	11	38	90
3	1 681	33	2 112	929	96	106	13	62	9	47	62
4	1 775	35	2 163	1 015	81	99	3	55	7	73	84
5	1 834	21	2 329	1 050	96	110	8	41	9	71	94
6	1 751	22	2 161	942	93	122	4	64	10	80	89
7	1 994	38	2 520	1 119	114	160	9	55	13	67	99

(注) 原因別発生件数はうち書のため，その計は発生件数と一致しない。

資料：県警察本部交通企画課

24. 自動車保険請求相談

(単位：件)

年 月	総 数			自 賠			保 障			任 意		
	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他
平成5年	1 059	351	142	243	87	39	27	8	2	555	170	9
6	1 083	322	83	205	106	28	21	1	7	780	155	24
7	949	338	63	287	122	16	25	2	3	544	134	7
7. 7	64	28	3	19	12	1	1	—	—	37	12	—
8	89	32	4	22	15	2	7	—	—	48	9	—
9	70	21	4	15	9	1	3	—	—	40	6	—
10	99	32	8	22	11	2	—	1	—	59	10	—
11	77	29	9	55	12	1	2	—	2	18	13	1
12	63	25	4	43	14	—	2	—	—	17	7	1
8. 1	87	25	1	63	13	—	2	—	—	10	3	—
2	78	21	8	48	7	1	1	—	—	20	5	—
3	62	27	4	24	6	3	8	5	—	23	7	22
4	83	20	7	50	10	1	1	—	—	20	5	1
5	62	11	11	26	4	3	3	—	—	19	3	—
6	70	14	7	29	5	1	—	—	1	34	6	—
7	62	20	9	27	10	2	2	—	1	26	4	—

(注) (1) 自賠，保障，任意はうち書のため総数と合計は一致しない。

(2) 自賠＝自動車損害賠償責任保険。保障＝政府保障事業で，保険によらず直接運輸大臣あて請求するもの(無保険・引き逃げ)。任意＝民間の保険。

資料：日本損害保険協会水戸自動車
保険請求相談センター
(TEL029-226-1693)

25. 刑法犯罪発生件数

(単位：件)

年 月	総 数 (認知件数)	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗	知 能 犯	風 俗 犯	そ の 他
平成5年	34 216	134	538	32 133	1 022	63	326
6	32 435	190	513	29 888	1 452	54	338
7	34 596	163	635	32 068	1 365	79	286
7. 7	3 006	16	67	2 793	97	4	29
8	3 172	18	58	2 945	115	6	30
9	3 228	17	72	2 967	149	8	15
10	3 389	12	65	3 174	97	7	34
11	3 026	9	51	2 798	121	16	31
12	2 713	13	43	2 510	99	19	29
8. 1	2 316	10	42	2 200	47	5	12
2	2 554	14	55	2 351	109	12	13
3	2 691	14	41	2 508	93	7	28
4	2 793	11	43	2 619	74	2	44
5	3 071	23	38	2 901	75	2	32
6	3 087	27	62	2 891	62	7	38
7	2 828	13	40	2 557	185	7	26

資料：県警察本部刑事総務課

26. 火災発生件数

(単位：件, 世帯, 人, 棟)

年 月	発生件数	罹災世帯数	罹災人員数	死 傷 者 数		焼損棟数	焼 損 面 積		損害額 (千円)
				死 者	負 傷 者		建 物 (㎡)	林 野 (a)	
平成5年	1 649	699	2 298	51	145	1 298	56 919	2 213	6 170 065
6	1 775	642	2 079	61	136	1 217	54 958	1 530	5 582 499
7	1 900	681	2 204	54	144	1 292	62 908	3 417	6 089 791
7. 5	99	42	145	2	9	96	3 691	1	311 061
6	78	32	110	11	7	70	4 123	—	391 793
7	91	36	129	4	16	73	2 642	1	270 290
8	141	65	168	3	14	99	7 725	39	747 812
9	135	46	210	3	13	99	3 868	39	357 259
10	101	55	178	1	8	111	6 459	11	745 018
11	155	58	141	3	8	110	4 042	135	411 408
12	275	71	258	7	11	131	8 973	423	827 208
8. 1	251	61	187	5	17	117	5 713	546	416 330
2	261	75	239	5	26	135	7 247	1 881	659 983
3	240	64	215	3	9	150	5 544	1 390	497 961
4	303	87	276	7	19	168	6 894	1 424	457 527
5	143	57	186	3	13	104	4 611	52	264 759

(注) 平成8年各月の数値は確定したものではない。

平成7年以降、爆発現象を火災に含む。また建物の焼損面積は焼損床面積を指す。

資料：県消防防災課

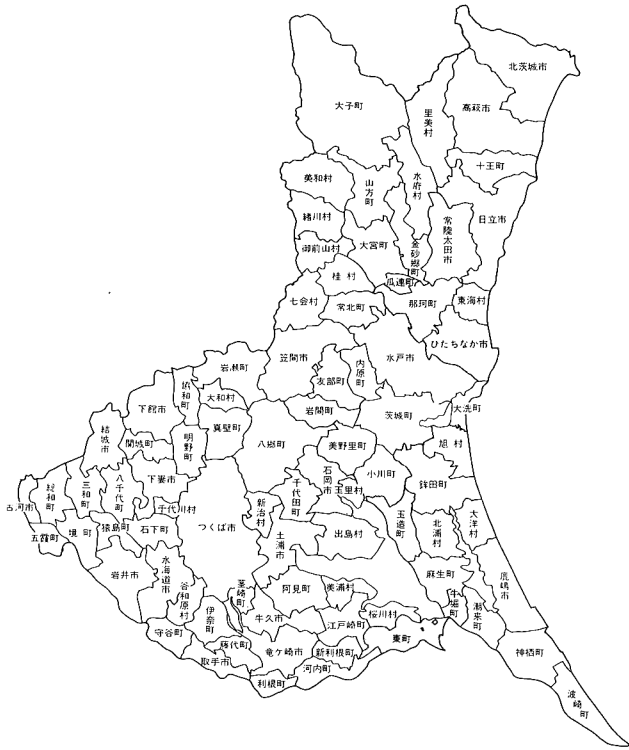
あずま まち
9月1日から「東町」です



稲敷郡
東 町

面積：61.46km²
(平成7年10月1日現在)

人口：13,130人
男：6,448人 女：6,682人
(平成8年8月1日現在)



東町は茨城県の東南部に位置し、利根川と霞ヶ浦に面しています。さらに町の中央には新利根川、東の町境には横利根川が流れる水辺の町です。南は利根川をはさんで千葉県佐原市に、西は河内町と江戸崎町に、北は桜川村に隣接しています。町名は、稲敷郡の東部に位置していることによりますが、「光は東方より」という故事から、希望にあふれる町の将来を表しています。

北西部に稲敷台地東端の丘陵が一部ありますが、多くは標高1～2mの低地で、一面水田と集落という地帯です。県内屈指の穀倉地帯で、温暖な気候に恵まれ、全国でも有数の早場米生産地として知られています。水と緑に恵まれた、美しい田園風景の町です。

近年は、ゴルフ場や工業団地、住宅団地も造成され、大規模小売店舗の進出など都市化が進むとともに、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）及び東インターチェンジの開設が計画され、飛躍的な発展が予想されます。



大利根東公園

編集後記

この秋より野菜に原産地表示が義務づけられるといわれます（8/29朝日新聞夕刊「窓」）。

学生の頃、論文作成の際に引用をするときは必ず出所を明示するよう指導されたものです。

統計の世界も同じではないでしょうか。今後も数字だけではなく、データの出所も記載するよう心掛けたいと思います。（ON）

統計いばらき 1996.9 No.510

平成8年9月発行

編集兼発行人/茨城県企画部統計課長大森基弘

発行所/茨城県企画部統計課

茨城県統計協会

〒310 水戸市三の丸1丁目5番38号

電話 029-221-8111(内線)2651,2652

029-221-5505(直通)

FAX 029-228-0961

印刷所/富士オフセット印刷株式会社